

学生による授業評価報告書

平成30年度

8つのアート1つのハート



日本大学芸術学部FD委員会

FD 活動とシラバス・授業方法の改善

学生による授業アンケート結果の報告書は今回で 14 回目となります。今回は大学院も加わり、専任教員 124 名の 131 科目、非常勤講師 420 名の 422 科目について、延べ 10,756 のアンケートに対して集計を行いました。授業アンケート結果から見えてくることは様々ですが、2018 年度の総合集計表によると、学部及び大学院ともに概ね良好です。

昨今は、一般入試や推薦入試、AO 入試、外国人留学生入試に加え、日本大学統一入試など、選抜方法も多岐にわたり、色々なタイプの学生が入学してくる時代です。さらに、文部科学省によるアクティブ・ラーニングの重要性が叫ばれる中で、大学の教育も「教える」から、「自ら学ぶ」、「自ら考える」、「自ら道をひらく」へと大きな変革期を迎えました。今回の授業アンケートの結果においても、授業に関してはとても満足な状態ではあるが、授業時間外の学習についての不足が問題点としてあがっております。今後は、授業外学習についても指導が必要であると感じております。

芸術学部では「創作者を育成する」という目的からして、一方通行の授業では学生の理解度を上げ、授業へのモチベーションを維持させるのは困難です。日本大学の教育理念は「自主創造」ですが、これは大学での学習によって、学生自身が自ら考え行動できる力を育成することを目的としています。そのような観点から考えると、芸術学部では、かねてから当たり前のように「自主創造」の教育を実践していますが、その充実のためには、授業内容に関して教員の更なる熱意・創意工夫が必要不可欠です。

FD 活動は学生によるアンケートの結果をいかに授業の改革・改善に役立てるかというのが本来の目的です。日本大学では、全学部合同の学生参加型 FD 活動の一環として「日本大学 学生 FD CHAmmit」が開催されています。これは全学部から選出された学生と教職員が一同に集結し、授業や大学での生活の質の向上を議論し合う良い機会となっています。また、教員側も、「新任教員 FD セミナー」や「初年次教育セミナー」が日本大学本部で開催されており、大学の教員として質の高い授業を提供できるように工夫されています。29 年度からは、学部ごとに FD の専門家を育成する取り組みが行われることになり、日本大学全体で教育の質の向上を目指しております。これらの取り組みは日本大学 FD センターが主体となっており、本部のホームページでは、これまでの活動報告や、FD セミナーのビデオ記録なども公開されています。

芸術学部と大学院芸術学研究科でも、積極的にこれらの活動に参加し、教育活動の幅を広げていくことが求められており、学生にとってより良い授業を提供することで、日々進化する芸術学部・芸術学研究科の FD 活動を促進する必要があるように思われます。

平成 31 年 3 月 30 日

芸術学部 FD 委員会

委員長 木 村 政 司

I 学生による授業評価アンケート 調査の実施概要

1. 授業評価用アンケートの内容

学生に授業評価を問うアンケートは、学部は 25 項目を、大学院は 16 項目用意した。そのうち、学部は問 1～問 19 まで、どの授業科目に対しても共通の質問項目とした。問 20～問 25 の 5 項目については、質問票には用意されているが、各授業担当教員が自分で特別に質問したい項目があれば、質問をするオプション項目である。大学院は、全て質問をどの授業科目に対しても共通の質問項目とし、今回はオプション項目を設けなかった。

あらかじめ用意した問い合わせについては、その中を自身の授業姿勢、授業内容、教員、授業関係、そして日本大学全学共通の質問とした。

質問項目	学 部	大学院
<自分の授業への姿勢について>	問 1	問 1
<授業内容について>	問 2～問 7	問 2～問 4
<教員について>	問 8～問 9	問 6～問 8
<授業環境について>	問 10～問 13	問 9～問 10
<日本大学共通項目>	問 14～問 19	問 11～問 16
<教員オプション質問>	問 20～問 25	

これらの質問項目に対して、回答者は 5 段階評価で答えるようにした。「強くそう思う」、「そう思う」、「どちらとも言えない」、「そう思わない」、「全くそう思わない」の 5 つの段階で評価するが、学部問 18 及び大学院問 15 の「この科目を 1 週受けるに当たり授業以外で学修に取り組んだ時間」は「3 時間以上」、「2～3 時間」、「1～2 時間」、「1 時間未満」、「取り組んでいない」の 5 回答、また学部問 19 及び大学院問 16 の「この科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用したか」については、「文献資料を閲覧・借りた」、「予習・復習をした」、「レファレンスサービスを利用した」、「相互利用を利用した」、「全く利用していない」の 5 回答を用意した。

これらの質問以外に、授業科目コード、教員コード、授業の曜日、時限、回答者の学年、学科（専攻）、男女別、授業形式（大学院のみ）をフェイス項目として質問した。また、質問項目以外に授業に対する意見・希望があれば記入できる自由記入スペースを設けた。

詳細の質問項目および選択肢については、巻末の調査票見本を参照されたい。

2. 調査対象

日本大学芸術学部及び大学院芸術学研究科の各授業科目の受講生が対象者であるが、芸術学部・芸術学研究科の専任教員および非常勤教員に調査協力のお願いをした。専任および、非常勤教員とともに、自分の授業科目の少なくとも 1 科目を選んで調査を実施するよう依頼し、これらの調査実施授業科目の受講生が調査対象となった。授業科目は前期のみの科目、後期のみの科目、そして通年の科目があるため、調査期間を前期と後期に 2 時点で実施した。実際に調査を実施したのは、【学部】前期調査期間で教員 121 名、122 科目、後期調査期間で教員 353 名、357 科目であり、授業受講生述べ 10,464 名が調査回答者であった。【大学院】後期調査期間で教員 74 名、74 科目であり、授業受講生述べ 292 名が調査回答者であった。

調査実施教員数、科目数の学科・専攻別内訳は表 1 及び表 2 のとおりである。

表1 学科別調査実施教員数、科目数(平成30年度)

		専任教員			非常勤教員		
		実施教員	実施科目	回答学生数	実施教員	実施科目	回答学生数
前期調査期間	写真学科	1	1	43	4	4	167
	映画学科	3	3	116	4	4	177
	美術学科	4	4	63	17	17	332
	音楽学科	1	1	26	11	11	224
	文芸学科	1	1	34	1	1	47
	演劇学科	2	2	129	20	20	535
	放送学科	1	2	84	1	1	10
	デザイン学科	7	7	148	18	18	555
	芸術教養・外国語・体育	6	6	239	19	19	927
合計		26	27	882	95	95	2974
後期調査期間	写真学科	10	11	266	11	11	167
	映画学科	9	9	351	33	33	500
	美術学科	4	4	70	6	6	60
	音楽学科	12	14	296	67	67	561
	文芸学科	10	10	243	33	33	697
	演劇学科	6	6	132	28	28	350
	放送学科	8	8	388	34	34	717
	デザイン学科	3	3	38	2	2	20
	芸術教養・外国語・体育	9	9	307	68	69	1445
合計		71	74	2091	282	283	4517
前期+後期の合計	写真学科	10*	12	309	15	15	334
	映画学科	12	12	467	37	37	677
	美術学科	8	8	133	23	23	392
	音楽学科	12*	15	322	77*	78	785
	文芸学科	11	11	277	34	34	744
	演劇学科	8	8	261	48	48	885
	放送学科	9	10	472	35	35	727
	デザイン学科	10	10	186	20	20	575
	芸術教養・外国語・体育	14*	15	546	87	88	2372
合計		94*	101	2973	376*	378	7491

*印は、同一教員が前期と後期の両調査期間に違う科目で調査をしている(専任教員3名、非常勤教員1名)ため、「前期」+「後期」の合計値が一致しない。「実施教員数」は実数(延べ人数でない)で示している。

・専任教員と非常勤教員の仕分けは、年度末現在での雇用関係で仕分けた。また他学部兼担教員は非常勤教員に分類した。

<教員数、科目数のカウントについての注意>

- 同一教員が同一の科目名で2授業以上調査している場合は、1科目としてカウントした。
- 同一科目名でも担当教員名が異なる場合は、別科目としてカウントした。
- 同一教員、同一科目名でも校舎が違う場合は、別科目としてカウントした。
- 同一教員、同一科目名でも前期と後期の両調査時点で調査している場合は、別科目としてカウントした。
- 同一教員が科目名が異なる授業で調査をしている場合は、教員数は1人であるが科目数は別科目としてカウントした。
- 複数名教員担当のオムニバス制あるいはグループ制で行っている科目の場合は、その科目の代表教員の科目としてカウントした。
- 学科別の振り分けは、実施科目の開講学科で振り分けた。したがって、学生の所属学科とは必ずしも一致しない。

表2 所属専攻別調査実施教員数、科目数(平成30年度)

		専任教員			非常勤教員		
		実施教員	実施科目	回答学生数	実施教員	実施科目	回答学生数
前期調査期間	博士前期課程 文芸学	0	0	0	1	1	7
	映像芸術	0	0	0	1	1	14
	造形芸術	0	0	0	2	2	7
	音楽芸術	0	0	0	0	0	0
	舞台芸術	0	0	0	0	0	0
	博士前期課程 芸術	0	0	0	0	0	0
合計		0	0	0	4	4	28
後期調査期間	博士前期課程 文芸学	6	6	14	4	4	16
	映像芸術	9	9	31	15	15	70
	造形芸術	7	7	15	12	12	41
	音楽芸術	6	6	21	6	6	38
	舞台芸術	2	2	9	3	3	9
	博士前期課程 芸術	0	0	0	0	0	0
合計		30	30	90	40	40	174
前期+後期の合計	博士前期課程 文芸学	6	6	14	5	5	23
	映像芸術	9	9	31	16	16	84
	造形芸術	7	7	15	14	14	48
	音楽芸術	6	6	21	6	6	38
	舞台芸術	2	2	9	3	3	9
	博士前期課程 芸術	0	0	0	0	0	0
合計		30	30	90	44	44	202

*印は、同一教員が前期と後期の両調査期間に違う科目で調査をしているため、「前期」+「後期」の合計値が一致しない。「実施教員数」は実数(延べ人数でない)で示している。

・専任教員と非常勤教員の仕分けは、年度末現在での雇用関係で仕分けた。また他学部兼担教員は非常勤教員に分類した。

<教員数、科目数のカウントについての注意>

1. 同一教員が同一の科目名で2授業以上調査している場合は、1科目としてカウントした。
2. 同一科目名でも担当教員名が異なる場合は、別科目としてカウントした。
3. 同一教員、同一科目名でも校舎が違う場合は、別科目としてカウントした。
4. 同一教員、同一科目名でも前期と後期の両調査時点で調査している場合は、別科目としてカウントした。
5. 同一教員が科目名が異なる授業で調査をしている場合は、教員数は1人であるが科目数は別科目としてカウントした。
6. 複数名教員担当のオムニバス制あるいはグループ制で行っている科目の場合は、その科目の代表教員の科目としてカウントした。
7. 学科別の振り分けは、実施科目の開講学科で振り分けた。したがって、学生の所属学科とは必ずしも一致しない。

3. 調査方法と調査期間

(1) 調査方法

調査は、調査実施教員の授業科目に対して、教員の裁量の中で次のような集団自記式調査法で実施された。

- ① 教務課で調査実施教員を確認し、登録受講生人数分の調査票（マークシート方式）を各教員に配布した。
- ② 教員は授業評価調査を下記の調査期間中の授業時間を利用して実施した。
- ③ 実施方法は、教員が受講生に調査票を配布し、質問ごとにマークするよう指示した。回答時間を10分程度とるように教員には依頼した。
- ④ 教員独自のオプション項目のある場合は、項目番号と質問内容を口頭あるいは板書にて回答をお願いした。今回オプション項目を入れて調査した教員は9名（12科目）であった。（学部のみ）
- ⑤ 質問票は、下に「この授業に対する意見・希望があれば書いてください」と書かれた自由回答スペースがあるので、もし何か意見等があれば記入するようお願いをした。
- ⑥ 調査実施時に、教員は回答者（受講生）の回答が正直に記入できるよう配慮をお願いした。
- ⑦ 記入を終えた回答票については、教員が回収した。その場合、教員に回答内容が知られないように裏返しにして回収するように配慮した。
- ⑧ 回収票は教務課に提出し、教務課では回答票数を数え整理をした上、集計にまわした。

(2) 調査期間

前期調査期間 平成30年7月9日(月)～7月14日(土)の6日間【学部のみ】

後期調査期間 平成30年12月17日(月)～12月22日(土)の6日間【学部・大学院】

※ 月曜日は、授業日数が他の曜日より少ないとみたため、12月24日(月)
実施も可

4. 調査集計方法

調査票には、教員名および授業科目名については、あらかじめコード化してあるので、そのコードをキーに集計を行うことにした。回収された全ての回答票は教務課に一旦集めて、それぞれの授業科目コード別に回答票枚数をカウントした。その上で、マークシートの読み取りと集計作業を外部業者に依頼した。

集計指示については、つぎのような内容で指示した。

- ① マークシートの読み取り作業後、全サンプル（全回答者）と教務課でカウントした枚数と一致するかチェックをする。
- ② 授業科目コード別にサンプルカウントをし、それが教務課の授業科目別カウントと一致するかをチェックする。
- ③ この際、授業科目コードおよび教員コードが教務課の用意したコード表以外のコードが記載されている場合はデータをダンプアウト（そのままデータを打ち出す）する。
- ④ コード違反のデータについては、個票に戻ってチェックを行い、正しいコードにインпутするように指示する。

- ⑤ 質問票にある回答マークは全てシングルアンサーであるが、マルチプル回答がなされている質問項目はすべて無回答扱いとする。
- ⑥ 集計は、授業評価項目 19 項目およびオプション項目 6 項目（大学院は 16 項目）について、評価段階別のカウント数（人数）および百分率（%）を授業科目コードごとに集計する。
- ⑦ 段階評価のうち、「強くそう思う」、「そう思う」の＜そう思う＞群と、「そう思わない」、「全くそう思わない」の＜そう思わない＞群のカウント数と百分率も評価項目別に再集計を行う。
- ⑧ 参考データとして「強くそう思う」を 5 点、「そう思う」を 4 点、「どちらとも言えない」を 3 点、「そう思わない」を 2 点、「全くそう思わない」を 1 点した平均得点も評価項目別に算出する。
- ⑨ 集計票は授業科目ごとに A4 サイズのアウトプット表に⑥～⑧までの集計結果が入るようにレイアウトする。

以上の指示で、外部業者に集計依頼した結果、上記③の教員コードと授業科目コードが合わないデータおよび用意した教員コードや授業科目コード以外のコードが記入されていた場合は、個票にあたっては、正しいコードにインプット修正をして、集計を行った。集計された全サンプル数（総回答者数）は、10,756 名（学部 10,464 名、大学院 292 名）であった。

5. 集計結果の通知と報告

集計結果については、科目担当教員への結果の通知と学部および学生への公表とする。

まず、集計表が納品された後、教務課では各授業実施担当教員に、該当の授業科目集計結果表（上記⑨のアウトプット表）を厳封し通知した。この際、回答票については、「自由記述欄」をコピーして同封し返却した。

学部・研究科および学生への報告は、個別科目の集計結果については公表せず、この報告書をもって公表とする。

6. アンケート実施における守秘義務

個別の授業科目および教員の集計結果表は、授業担当教員の承諾を得ないで公表することはない。また、返却された担当教員も調査結果内容について（自由記述欄の内容も含む）の不当な口外を避けるようにしなければならない。特に、少人数クラスの授業においては、無記名回答ではあるが回答の結果から回答者の特定化が可能な場合もあるが、そのような行為をするようなことがあってはならない。担当教員が特定されたり、回答者が特定されたりすることの無いよう十分に配慮しなければ、この授業評価調査が公平性を欠くことになり、今後の調査継続に影響するので注意を要するところである。

II. 学生による授業評価アンケート 集計・分析結果

1. 回答者の人数と内訳

平成 30 年度（2018 年度）の学生による授業評価アンケートに回答した学生の延べ人数との内訳は以下の通りである。

アンケートに回答した学生の延べ人数は 10,464 名であった。

学生の延べ人数の所属学科別の内訳は、写真学科 1,105 名（10.6%）、映画学科 1,628 名（15.6%）、美術学科 716 名（6.8%）、音楽学科 1,413 名（13.5%）、文芸学科 1,219 名（11.6%）、演劇学科 1,479 名（14.1%）、放送学科 1,611 名（15.4%）、デザイン学科 1,258 名（12.0%）、無記入 35 名（0.3%）となっている。

延べ人数の学年別の内訳は、1 年生 3,001 名（28.7%）、2 年生 2,897 名（27.7%）、3 年生 3,406 名（32.5%）、4 年生 1,055 名（10.1%）となっている。学年に関して無記入は 105 名（1.0%）であった。

回答者（延べ人数）の性別は、男性 3,300 名（31.5%）、女性 7,002 名（66.9%）、無記入 162 名（1.5%）であった。

2. 授業評価の結果

授業アンケートの項目は、「自分の授業への姿勢について」、「授業内容について」、「教員について」、「授業環境について」および「日本大学共通項目」の各領域に大別され、そのほかに個々の教員が任意に設定できる「教員オプション質問」、さらに学生が「授業に対する意見・希望」を述べられる自由記述欄が設けられた。以下では、各領域・種別ごとに分析結果を略述する。

分析に際して、「強くそう思う」・「そう思う」・「どちらとも言えない」・「そう思わない」・「全くそう思わない」の五者択一の項目に関しては、肯定的回答をした＜そう思う＞群（「強くそう思う」 + 「そう思う」）と、否定的回答をした＜そう思わない＞群（「そう思わない」 + 「全くそう思わない」）に注目して、構成比の百分率をみた。これについては、全項目で、肯定的回答（＜そう思う＞群）が否定的回答（＜そう思わない＞群）を上回っていたことを予め述べておきたい。

集計結果の詳細については、後掲の総合集計表を参照していただきたい。

(1) 自分の授業への姿勢について（項目 1）

項目 1「私は、この授業にきちんと出席しました」については、＜そう思う＞群 85.3%、＜そう思わない＞群 2.3%）であった。学生は授業にはある程度きちんと出席していると自己認識していることが読み取れる。

(2) 授業内容について（項目 2～7）

この領域では全項目で肯定的回答が圧倒的に多いが、なかでも肯定的回答が最も多かったものは、項目 5「この授業から、新しい知識・考え方・発想を学ぶことができました」（＜そう思う＞群 88.3%、＜そう思わない＞群 2.7%）である。一方、否定的回答が比較的多い項目としては、項目 6「この授業内容と関連することを、さらに学習したいと思いました」（＜そう思わない＞群 5.7%、＜そう思う＞群 79.6%）が挙げられる。なお、項目 3「この授業の教科書・参考書・配布資料・プリント・プレゼン内容は、適切でした」については 9.2%が「無記入又は該当なし」に分類されているが、この項目は「該当する内容が無かった場合は回答不要」と質問項目に付記されている項目であるため、該当する内容がなかった場合に無記入であったも

のと推測される。

(3) 教員について (項目 8・9)

この領域においても肯定的回答が圧倒的であった。例えば、項目 9 「この授業の教員は、充分な準備をして臨んでいました」については<そう思う>群 89.9%、<そう思わない>群 2.1% であった。

(4) 授業環境について (項目 10~13)

この領域でも肯定的回答が圧倒的に多いが、なかでも肯定的回答が最も多かったものは、項目 11「この授業の休講の数は、少なかった」(<そう思う>群 91.5%、<そう思わない>群 2.7%) である。一方、項目 12「この授業の板書の文字は、読みやすかった」に関しては<そう思わない>群 4.8%、<そう思う>群 80.3% となっており、項目 1~13 のうちでは否定的回答の割合が最も高い。これより、板書の読みやすさに関して不満を持っている学生が一定程度存在していることが読み取れる。また、項目 13「この授業で使用された OHP・ビデオ・プレゼンなどは、見やすかった」については 20.2% が「無記入又は該当なし」、項目 12（板書の文字の読みやすさ）については 22.7% が「無記入又は該当なし」に分類されているが、これらは質問項目に「該当する内容が無かった場合は回答不要」と付記されている項目であるため、該当する内容がなかった場合に無記入であったものと推測される。

(5) 日本大学共通項目 (項目 14~19)

この領域においては、おおむね肯定的回答が否定的回答を上回っているものの、否定的回答が比較的に高い割合を占めている。とくに、項目 14 「この授業科目に関し、授業時間外（授業終了直後を含む）に、担当教員に対し質問等をしましたか」については<そう思わない>群 40.4%、<そう思う>群 38.9% と、唯一否定的回答が上回っていた。また項目 15 「この授業科目に関し、授業時間外に、学生間で共に学修しましたか」についても、<そう思わない>群 33.4%、<そう思う>群 44.3% となっており、否定的回答の割合が高い。

また、この領域では、回答が<そう思う>群と<そう思わない>群とに還元されない質問項目も含まれている。項目 18 「この授業科目を 1 週（回）受けるに当たり、授業時間以外で学修（予習、復習、課題等）にどのくらい取り組みましたか」については、「取り組んでいない」が 34.5% で最も多く、次いで「1 時間未満」が 26.2% となっている。また、項目 19 「この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか（複数回答可）」については、「全く利用していない」が 75.8%、「文献資料を閲覧・借りた」が 15.2% となっている。これらより、授業外での学修にかける時間やその方法に関して、大きな課題のあることが推測される。

(6) 教員オプション質問 (項目 20~25)

教員オプション質問は、希望する教員が任意に設定した項目であるため、全体的傾向を示すことはできないが、担当教員に回答結果をフィードバックして授業改善に役立てられようとした。追加の質問はほぼなく、規定の質問で十分であったと思われる。

3. コメント

全般的傾向としてはおおむね例年通りの結果となっている。

四つの領域「自分の授業への姿勢について」(項目1)、「授業内容について」(項目2~7)、「教員について」(項目8・9)、「授業環境について」(項目10~13)については、概ね前年度と同様の傾向を示している。すなわち、項目1~13の全項目において<そう思う>群が<そう思わない>群を上回っており、かつ、項目1(授業への出席)を除く項目2~13においては全項目で回答者の度数分布がより肯定的な回答の方に偏りをみせている(「そう思う」>「ややそう思う」>「どちらともいえない」>「あまりそう思わない」>「そう思わない」)。このことから、全般的傾向として学生たちが授業に対してかなり肯定的な評価をしていることが読み取れる。

一方、日本大学共通項目(項目14~19)からは、前年度同様、授業時間外における学修に関する課題も読み取ることができる。項目14(授業時間外(授業終了直後を含む)での教員への質問)は前年度に比べ否定的回答が肯定的回答を上回る結果となった(<そう思わない>群40.4%、<そう思う>群38.9%)。わずかの変化であるが、学生が授業に関して質問をしない傾向が顕著となった。また、項目18(授業時間外での学修時間)については、「1時間以上」が28.5%、「1時間未満」が71.5%(無記入を除外した再集計結果)となっているほか、項目19(図書館利用)については75.8%(無記入を除外した再集計結果)が「全く利用していない」と回答している。これらの結果から浮かび上るのは、授業には出席するが、授業外での学修時間は短く(もしくは皆無であり)、図書館の利用についても前年度よりもさらに消極的となつた学生たちの姿である。その要因としては、アルバイト等による学生の多忙なども想像されるが、教員の授業づくりの観点からいえば、予習・復習の指示や、授業に関するレポート課題の出題のほか、何より学生が主体的に学ぼうとする意欲を刺激するような授業内容づくりが、授業外での学修活動を活性化させる可能性があるものと考えられる。

2018年度 学生による授業評価アンケート(前期:2018年6月調査、後期:2018年12月調査) 総合集計表

所属学科		実数(人)										百分率(%)										計
		写真	映画	美術	音楽	文芸	演劇	放送	デザイン	無記入	計	10464	10.6	15.6	6.8	13.5	11.6	演劇	放送	デザイン	無記入	計
学生		1年生	2年生	3年生	4年生	無記入	計	105	1479	1611	1258	35	10464	28.7	32.5	10.1	10.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
性別		実数(人)										百分率(%)										計
性別		男性	女性	無記入	計	10464	31.5	66.9	1.5	100.0	3300	7002	162	10464	28.7	32.5	10.1	10.0	100.0	100.0	100.0	100.0
1.私はこの授業にきちんと出席しました。		3335	4950	1281	200	33	165	10464	36.6	47.3	12.2	1.9	(+1)	3	1.6	100.0	85.3	2.3	4.20	86.4	2.2	
2.この授業は、わざりやさしかつた。		4487	4149	1340	304	120	64	10464	42.9	39.7	12.8	2.9	(+2)	1.1	0.6	100.0	83.0	4.1	4.21	84.8	3.7	
3.この授業の教科書・参考書・配布資料・プリント・プレゼン内容は、適切でした。		4550	4135	996	153	63	967	10464	43.5	35.7	9.5	1.5	(+3)	0.6	0.6	100.0	87.2	2.3	4.32	88.1	2.1	
4.この授業は、新しい知識・考え方・発想を学ぶことができました。		4705	4136	1405	127	54	37	10464	45.0	39.5	13.4	1.2	(+4)	0.5	0.4	100.0	84.8	1.7	4.28	85.3	1.3	
5.この授業から、新しい知識・考え方・発想を学ぶことができました。		5123	3504	935	195	90	17	10464	54.7	33.5	8.9	1.9	(+3)	0.9	0.2	100.0	88.3	2.7	4.40	89.7	2.5	
6.この授業内容は、新しくて面白いと思いました。		4885	3626	1539	423	174	17	10464	44.8	34.7	14.7	4.0	(+2)	0.2	0.2	100.0	79.6	5.7	4.17	81.3	4.7	
7.この授業内容は、総じて面白い授業でした。		5331	3724	1021	245	120	23	10464	50.9	35.6	9.8	2.3	(+1)	0.1	0.2	100.0	86.7	3.5	4.33	88.0	3.0	
8.この授業内容について(2~7の合計)		29481	22874	7236	1447	621	1125	62784	47.0	36.4	11.5	2.3	(+1)	1.0	1.8	100.0	84.9	3.4	4.28	86.2	2.9	
9.この授業の教員は、充分な準備をして臨んでいました。		6081	3286	853	156	64	19	10464	58.1	31.4	8.2	1.5	(+1)	0.6	0.2	100.0	89.7	2.1	4.45	90.7	1.7	
10.この授業の教員について(8~9の合計)		12188	6482	1995	312	128	43	10928	58.6	31.0	8.1	1.5	(+1)	0.6	0.2	100.0	89.8	2.1	4.46	91.1	1.7	
11.この授業の終盤の感想は、少なかった。		6280	3158	7172	209	92	13	10464	60.0	30.2	6.8	2.0	(+1)	0.9	0.1	100.0	90.3	2.9	4.47	90.8	2.5	
12.この授業の感想の文字は、読みやすかったです。		7004	2559	609	188	93	11	10464	66.9	24.5	5.8	0.9	(+1)	0.1	0.1	100.0	91.5	2.7	4.55	91.3	2.4	
13.この授業の授業時間外に、担当教員が対応してもらいたい。		3827	2673	1203	233	105	2373	10464	66.6	24.5	5.8	0.9	(+1)	0.1	0.1	100.0	80.3	4.8	4.22	81.4	5.2	
14.この授業で使われたOHP・ビデオ・プレゼンなどは、見やすかった。		4538	2819	877	159	48	2113	10464	43.4	26.9	7.5	1.5	(+1)	0.5	0.4	100.0	88.1	2.5	4.39	88.9	2.2	
15.この授業科目に興味、授業時間外に、担当教員に対して質問しましたか		21649	11209	3311	839	338	4510	41856	51.7	26.8	7.9	2.0	(+1)	0.8	0.8	100.0	88.0	3.2	4.42	88.5	3.0	
16.この授業科目に興味、授業時間外に、担当教員から質問しましたか		2200	2057	2158	1453	2767	29	10464	19.1	19.7	20.6	13.9	(+1)	0.3	0.3	100.0	88.9	40.4	39.5	88.9	3.43	
17.この授業時間外の学修について、担当教員から具体的に元さりましたか		3106	2841	2480	753	976	308	10464	21.5	27.2	23.7	7.2	(+1)	0.3	0.3	100.0	44.3	33.4	31.13	44.4	32.16	
日本大学共通項目(14~17の合計)		10079	10216	9858	4344	6678	681	41856	24.1	24.4	23.6	10.4	(+1)	1.6	1.6	100.0	58.6	17.0	36.63	58.7	15.4	
18.この授業科目を1週(回)受けけるに当たり、授業時間以外で学修にどのくらい取り組みましたか		684	475	1369	2739	3613	1584	10464	6.5	4.5	13.1	26.2	(+1)	34.5	15.1	100.0	28.5	71.5	0.47	29.0	71.0	0.49

所属学科		実数(人)										百分率(%)										再集計(2018年度調査)	参考:2017年度調査再集計
		写真	映画	美術	音楽	文芸	演劇	放送	デザイン	無記入	計	10464	10.6	15.6	6.8	13.5	11.6	演劇	放送	デザイン	無記入	計	
学生		1年生	2年生	3年生	4年生	無記入	計	105	1479	1611	1258	35	10464	28.7	32.5	10.1	10.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
性別		実数(人)										百分率(%)										計	
性別		男性	女性	無記入	計	10464	31.5	66.9	1.5	100.0	3300	7002	162	10464	28.7	32.5	10.1	10.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
1.私はこの授業にきちんと出席しました。		3335	4950	1281	200	33	165	10464	36.6	47.3	12.2	1.9	(+1)	0.3	1.6	100.0	85.3	2.3	4.20	86.4	2.2		
2.この授業は、わざりやさしかつた。		4487	4149	1340	304	120	64	10464	42.9	39.7	12.8	2.9	(+2)	1.1	0.6	100.0	83.0	4.1	4.21	84.8	3.7		
3.この授業の教科書・参考書・配布資料・プリント・プレゼン内容は、適切でした。		4550	4135	996	153	63	967	10464	43.5	35.7	9.5	1.5	(+3)	0.6	0.6	100.0	87.2	2.3	4.32	88.1	2.1		
4.この授業は、新しい知識・考え方・発想を学ぶことができました。		4705	4136	1405	127	54	37	10464	45.0	39.5	13.4	1.2	(+4)	0.5	0.4	100.0	84.8	1.7	4.28	85.3	1.3		
5.この授業から、新しい知識・考え方・発想を学ぶことができました。		5123	3504	935	195	90	17	10464	54.7	33.5	8.9	1.9	(+3)	0.9	0.2	100.0	88.3	2.7	4.40	89.7	2.5		
6.この授業内容は、新しくて面白いと思いました。		4885	3626	1539	423	174	17	10464	44.8	34.7	14.7	4.0	(+2)	0.2	0.2	100.0	79.6	5.7	4.17	81.3	4.7		
7.この授業内容は、総じて面白い授業でした。		5331	3724	1021	245	120	23	10464	50.9	35.6	9.8	2.3	(+1)	0.1	0.2	100.0	86.7	3.5	4.33	88.0	3.0		
8.この授業内容について(2~7の合計)		29481	22874	7236	1447	621	1125	62784	47.0	36.4	11.5	2.3	(+1)	1.0	1.8	100.0	84.9	3.4	4.28	86.2	2.9		
9.この授業の教員は、充分な準備をして臨んでいました。		6081	3286	837	156	64	19	10464	58.1	31.4	8.2	1.5	(+1)	0.6	0.2	100.0	89.7	2.1	4.45	90.7	1.7		
10.この授業の教員について(8~9の合計)		12188	6482	1995	312	128	43	10928	58.6	31.0	8.1	1.5	(+1)	0.6	0.2	100.0	89.8	2.1	4.46	91.1	1.7		
11.この授業の教員について(10~17の合計)		6280	3158	7172	209	92	13	10464	60.0	30.2	6.8	2.0	(+1)	0.9	0.1	100.0	90.3	2.9	4.47	90.8	2.5		
12.この授業の感想の文字は、読みやすかったです。		7004	2559	609	188	93	11	10464	66.9	24.5	5.8	0.9	(+1)	0.1	0.1	100.0	91.5	2.7	4.55	91.3	2.4		
13.この授業の授業時間外に、担当教員が対応してもらいたい。		3827	2673	1203	233	105	2373	10464	66.6	24.5	5.8	0.9	(+1)	0.1	0.1	100.0	80.3	4.8	4.22	81.4	5.2		
14.この授業で使われたOHP・ビデオ・プレゼンなどは、見やすかった。		4538	2819	877	159	48	2113	10464	43.4	26.9	7.5	1.5	(+1)	0.5	0.4	100.0	88.1	2.5	4.39	88.9	2.2		
15.この授業科目に興味、授業時間外に、担当教員に対して質問しましたか		21649	11209	3311	839	338	4510	41856	51.7	26.8	7.9	2.0	(+1)	0.8	0.8	100.0	88.0	3.2	4.42	88.5	3.0		
16.この授業科目に興味、授業時間外に、担当教員から質問しましたか		2200	2057	2158	1453	2767	29	10464	19.1	19.7	20.6	13.9	(+1)	0.3	0.3	100.0	88.9	38.9	38.9	38.9	3.43		
17.この授業時間外の学修について、担当教員から具体的に元さりましたか		3106	2841	2480	753	976	308	10464	21.5	27.2	23.7	7.2	(+1)	0.3	0.3	100.0	44.3	33.4	31.13	44.4	32.16		
日本大学共通項目(14~17の合計)		10079	10216	9858	4344	6678	681	41856	24.1	24.4	23.6	10.4	(+1)	1.6	1.6	100.0	58.6	17.0	36.63	58.7	15.4		
18.この授業科目を1週(回)受けけるに当たり、授業時間以外で学修にどのくらい取り組みましたか		684	475	1369	2739	3613	1584	10464	6.5	4.5	13.1	26.2	(+1)	34.5	15.1	100.0	28.5	71.5	0.47	29.0	71.0	0.49	

<tbl_header

II. 学生による授業評価アンケート 集計・分析結果〈大学院〉

1. 回答者の人数と内訳

平成 30 年度（2018 年度）の学生による授業評価アンケートに回答した学生の延べ人数とその内訳は以下の通りである。

アンケートに回答した学生の延べ人数は 296 名であった。

学生の延べ人数の所属専攻別の内訳は、文芸学専攻 21 名（7.2%）、映像芸術専攻 92 名（31.5%）、造形芸術専攻 67 名（22.9%）、音楽芸術専攻 85 名（29.1%）、舞台芸術専攻 23 名（7.9%）、芸術専攻 3 名（1.0%）、無記入 1 名（0.3%）となっている。

延べ人数の学年別の内訳は、1 年生 208 名（71.2%）、2 年生 73 名（25.0%）、3 年生 3 名（1.0%）、となっている。学年に関して無記入は 8 名（2.7%）であった。

回答者（延べ人数）の性別は、男性 112 名（38.4%）、女性 174 名（59.6%）、無記入 6 名（2.1%）であった。

2. 授業評価の結果

授業アンケートの項目は、「自分の授業への姿勢について」、「授業内容について」、「教員について」、「授業環境について」および「日本大学共通項目」の各領域に大別され、そのほかに個々の教員が任意に設定できる「教員オプション質問」、さらに学生が「授業に対する意見・希望」を述べられる自由記述欄が設けられた。以下では、各領域・種別ごとに分析結果を略述する。

分析に際して、「強くそう思う」・「そう思う」・「どちらとも言えない」・「そう思わない」・「全くそう思わない」の五者択一の項目に関しては、肯定的回答をした＜そう思う＞群（「強くそう思う」 + 「そう思う」）と、否定的回答をした＜そう思わない＞群（「そう思わない」 + 「全くそう思わない」）に注目して、構成比の百分率をみた。これについては、全項目で、肯定的回答（＜そう思う＞群）が否定的回答（＜そう思わない＞群）を上回っていたことを予め述べておきたい。

集計結果の詳細については、後掲の総合集計表を参照していただきたい。

(1) 自分の授業への姿勢について（項目 1）

項目 1「私は、この授業にきちんと出席しました」については、＜そう思う＞群 88.3%、＜そう思わない＞群 1.4%）であった。ごく一部を除き、学生は授業にきちんと出席していると自己認識していることが読み取れる。

(2) 授業内容について（項目 2～5）

この領域では全項目で肯定的回答が圧倒的に多いが、なかでも肯定的回答が最も多かったものは、項目 3「この授業から、新しい知識・考え方・発想を学ぶことができました」（＜そう思う＞群 98.3%、＜そう思わない＞群 0.3%）である。他項目についても全てが 96% 以上の肯定的回答であり、授業内容の充実が読み取れる。

(3) 教員について（項目 6～8）

この領域においても肯定的回答が圧倒的であった。なかでも肯定的回答が最も多かったものは、項目 6「この授業を通して、教員の熱意を感じました」（＜そう思う＞群 99.0%、＜そう思わない＞群 0.0%）である。教員に対する満足度が読み取れる。

(4) 授業環境について（項目 9・10）

この領域でも肯定的回答が多いが、とくに多かったものは、項目 9「この授業の開始時間・終了時間は、適切でした」(<そう思う>群 96.9%、<そう思わない>群 0.3%) である。また、項目 10「この授業で使用された ICT 機器は有効に活用できました」については 5.5% が「無記入又は該当なし」、に分類されているが、これらは質問項目に「該当する内容が無かつた場合は回答不要」と付記されている項目であるため、該当する内容がなかつた場合に無記入であったものと推測される。

(5) 日本大学共通項目（項目 11～16）

この領域は、他領域に比して否定的回答の割合が比較的高いことが特徴であるが、全項目において肯定的回答が否定的回答を上回っている。項目 12「この授業科目に関し、授業時間外に、学生間で共に学修しましたか」については、<そう思わない>群 10.0%、<そう思う>群 70.4% と最も否定的回答の割合が高くなっている。

この領域では、回答が<そう思う>群と<そう思わない>群とに還元されない質問項目も含まれている。項目 15「この授業科目を 1 週 (回) 受けるに当たり、授業時間以外で学修（予習、復習、課題等）にどのくらい取り組みましたか」については、「1 時間未満」が 28.1% で最も多く、次いで「1～2 時間」が 27.4% となっている。また、項目 16「この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか（複数回答可）」については、65.8% が「文献資料を閲覧・借りた」、24.0% が「予習・復習をした」と回答している。これらより、授業外での学修にかける時間やその方法に関して、とくに大きな問題は見当たらないことがわかる。

3. コメント

全般的傾向としてはおおむね良好な結果となっている。

とくに四つの領域「自分の授業への姿勢について」（項目 1）、「授業内容について」（項目 2～5）、「教員について」（項目 6～8）、「授業環境について」（項目 9・10）については、全項目において<そう思う>群が<そう思わない>群を大幅に上回っており、全般的傾向として学生たちが授業に対してかなり肯定的な評価をしていることが読み取れる。

また、日本大学共通項目（項目 14～19）からは授業時間外における学修に関する状況を読み取ることができる。他に比べて比較的否定的意見の割合が高かつた項目 12「この授業科目に関し、授業時間外に、学生間で共に学修しましたか」(<そう思わない>群 10.0%、<そう思う>群 70.4%) や、項目 15「この授業科目を 1 週 (回) 受けるに当たり、授業時間以外で学修（予習、復習、課題等）にどのくらい取り組みましたか」の結果などから浮かび上るのは、学生間での学修というよりも、個人研究に時間を費やす学生たちの姿である。今後も、学生たちが充実した研究時間を持つことができるように、良好な授業内容を継続していくことが必要とされる。

2018年度 大学院学生による授業評価アンケート(前期:2018年06月、後期:2018年12月調査) 総合集計表

授業形式		実数(人)		百分率(%)		実数(人)		百分率(%)		実数(人)		百分率(%)	
講義形式		演習形式		無記入	計	講義形式		演習形式		無記入		計	
230	61	1	292	78.8	100.0	208	73	3	292	71.2	2.7	292	100.0
21	92	67	85	23	100.0	1年生	2年生	3年生	無記入	1年生	2年生	3年生	無記入
112	174	6	292	38.4	100.0	男性	女性	無記入	計	男性	女性	無記入	計

実数(人)	再集計(2017年度調査)												再集計(2018年度調査)												
	百分率(%)				百分率(%)				百分率(%)				百分率(%)				百分率(%)				百分率(%)				
1.私は、この授業にきちんと出席しました。	(+5)	135	122	30	4	(+3)	0	(+1)	1	292	46.2	41.8	10.3	1.4	0	0	3	100.0	88.3	1.4	4.33	90.5	0.0	4.22	
2.この授業は、シャーバスに沿って進みました。	(+4)	122	30	4	(+2)	0	(+1)	1	292	46.2	41.8	10.3	1.4	0	0	0	3	100.0	88.3	1.4	4.33	90.5	0.0	4.22	
3.この授業から新しい知識を学び、発想を学ぶことができました。	(+5)	214	67	9	0	(+2)	0	(+1)	2	292	73.3	22.9	3.1	0.0	0	0	0	0	100.0	96.9	0.0	4.71	92.9	0.3	4.60
4.この授業内容と関連することを、さらに研究を進めたいと思いました。	(+5)	236	51	4	1	(+1)	0	(+1)	0	292	80.8	17.5	1.4	0.3	0.0	0	0	0	100.0	98.3	0.3	4.79	99.0	0.3	4.75
5.この授業は、自分の研究または創作活動で役立ちました。	(+5)	198	84	9	0	(+2)	0	(+1)	1	292	67.8	28.8	3.1	0.0	0	0	0	0	100.0	96.9	0.0	4.65	94.3	0.3	4.55
6.この授業を通して、教育の熱意を感じました。	(+5)	203	82	6	0	(+2)	0	(+1)	1	292	69.5	28.1	2.1	0.0	0	0	0	0	100.0	97.9	0.0	4.68	96.6	0.7	4.64
7.この授業の教員は、学修目標をはっきり示しました。	(+5)	242	47	3	0	(+2)	0	(+1)	0	292	82.9	16.1	1.0	0.0	0	0	0	0	100.0	97.5	0.1	4.71	95.7	0.4	4.63
8.この授業の教員とのコミュニケーションが円滑でした。	(+5)	224	62	6	0	(+2)	0	(+1)	0	292	73.6	23.3	3.1	0.0	0	0	0	0	100.0	99.0	0.0	4.82	98.0	0.0	4.80
9.この授業の開始時間・終了時間は、適切でした。	(+5)	177	18	0	0	(+2)	0	(+1)	0	292	76.7	21.2	2.1	0.0	0	0	0	0	100.0	97.9	0.0	4.75	96.3	1.4	4.67
10.この授業で使用されたOCT機器は、活用できました。	(+5)	228	54	8	1	(+2)	0	(+1)	1	292	78.1	18.5	2.7	0.3	0	0	0	0	100.0	96.9	0.3	4.75	95.3	1.0	4.69
11.この授業について(9~10の合計)	(+5)	186	44	3	16	(+2)	292	(+1)	137	1.0	1.0	5.5	100.0	83.3	2.2	4.47	78.3	2.1	4.71	87.3	1.1	4.54	95.5	3.97	
12.この授業科目に興じ、授業時間外に、担当教員と質問等をしました。	(+5)	414	98	48	3	(+2)	17	(+1)	584	70.9	16.8	8.2	0.7	0.5	2.9	0.0	0	100.0	90.3	1.2	4.62	87.3	1.1	4.54	
13.課題に対する回答率が高かった。	(+5)	147	93	38	7	(+2)	0	(+1)	292	50.3	31.8	13.0	2.4	0.0	0.0	0.0	0	100.0	82.2	4.8	4.23	68.4	9.5	3.97	
14.授業時間外の学修について、担当教員から具体的に示されましたか	(+5)	112	93	57	14	(+2)	15	(+1)	292	38.4	31.8	19.5	4.8	5.1	0.3	1.000	0.0	100.0	70.4	10.0	3.94	60.0	13.2	3.75	
15.この授業科目を1週(回)受けるに当たり、授業時間以外で学修にどのように取り組みましたか	(+5)	149	94	29	7	(+2)	0	(+1)	232	51.0	28.8	9.9	2.4	0.0	0.7	0.0	0	100.0	96.6	2.6	4.20	77.4	2.8	4.25	
16.この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのように目的で利用しましたか	(+5)	169	89	21	3	(+2)	8	(+1)	292	57.9	30.5	7.2	1.0	0.7	2.7	0.0	0	100.0	90.8	1.8	4.48	81.0	3.1	4.25	
17.日本大学共通項目(11~14の合計)	(+5)	577	359	145	31	(+2)	24	(+1)	32	1168	49.4	30.7	12.4	2.7	2.1	2.7	0.0	0	100.0	82.4	4.8	4.26	71.6	7.2	4.04
18.この授業科目を1週(回)受けるに当たり、授業時間以外で学修にどのように取り組みましたか	(+5)	40	32	80	15	(+2)	101	(+1)	292	13.7	11.0	27.4	28.1	9.9	9.9	0.0	0	100.0	57.8	42.2	0.37	59.0	41.0	0.88	
19.この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのように目的で利用しましたか	(+5)	192	70	15	101	(+2)	53	(+1)	292	65.3	24.0	5.1	3.4	19.9	5.5	100.0	0.0	0	20.3	4.3	2.9	16.8	100.0	0.0	

注1:再集計欄の「思う」は「ややそろい」と「ややそろい」の合計、「思わない」は「あまりそろい思わない」と「あまりそろい思わない」の合計を「総数」-「無記入+該当なし」の人数で除した%で、時系列比較に備えます。得点が高いほど、「そう思う」を1点とした平均得点です。

注2:再集計欄の「平均得点」は、「そう思う」を1点、「ややそろい」を2点、「あまりそろい思えない」を3点、「あまりそろい思わない」を4点、「ややそろい思わない」を5点とした平均得点です。

注3:問19の%は、総数(回答個数)「無記入+該当なし」をベースに出力したものを表示

III FD委員会活動記録および参考資料

平成 30 年

4月 5 日 (木)

第 1 回教授会に『学生による授業評価報告書-平成 28 年度-』を提出

木村政司 FD 委員会委員長及び奥野邦利学務担当から資料の集計結果について報告があり、平成 30 年度も引き続き専任教員と非常勤講師の全員を対象として実施したい旨の発言があった。

5月 17 日 (木)

第 1 回 FD 委員会

学生 (大学院含) による授業評価アンケートの件

例年通り、前期と後期に授業評価アンケートを実施する。

学生による授業評価アンケートに係る実施方法が決定され、実施期間の検討も行われた。

5月 24 日 (木)

第 4 回教授会において、木村政司 FD 委員会委員長が FD 活動の意義等について説明し、第 1 回 FD 委員会で審議した「平成 30 年度学生による授業評価アンケート」の実施についての協力依頼を行った。この後、奥野邦利学務担当・松島哲也大学院担当 (FD 委員会委員) が資料に基づき実施要綱等について説明した。

7月 9 日(月)～7月 14 日(土)

「学生による授業評価」前期終了科目のアンケートを実施

10月～11月

前期終了科目のアンケート用紙のうち、自由記述欄に記入のある用紙のコピーと集計結果を各教員に配布。

10月 11 日 (木)

第 2 回 FD 委員会

1. 大学院の学生による授業評価アンケートの件

大学の監査等において、内部質保証システムの構築や P D C A サイクルの確立を求められており、また「教学に関する全学的な基本方針」に盛り込まれたことを踏まえ、大学院学

生を対象とする授業評価アンケートを実施する。

松島大学院担当(FD委員会委員)より、専攻主任会議及び執行部会での検討を経た実施方法やアンケート内容について、説明がなされ、実施期間については学部の授業評価アンケートと同時期に行う旨提案がなされた。提案どおり実施方法等詳細が決定された。

11月15日(木)

第12回教授会において、木村政司FD委員会委員長がFD活動の意義等について説明し、第2回FD委員会で審議した「平成30年度大学院学生による授業評価アンケート」の実施についての協力依頼を行った。この後、松島大学院担当(FD委員会委員)が資料に基づき実施要綱等について説明した。

12月17日(月)～12月22日(土)の7日間

※ 月曜日は、授業日数が他の曜日より少ないとみ、12月24日(月)実施も可
「大学院学生による授業評価」通年科目および後期科目のアンケートを実施

平成31年

1月

通年科目および後期科目のアンケート用紙のうち、自由記述欄に記入のある用紙のコピーと集計結果を各教員に配布。

1月～2月

全アンケート用紙(大学院含む)の集計

3月

集計結果報告書(大学院含む)の作成

4月

『学生による授業評価報告書-平成30年度-』を初回教授会で配布予定。

『学生による授業評価報告書-平成30年度-』を芸術学部ホームページに掲載予定。

平成30年度専任教員データ

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	指定科目履修学期	実施校舎	回答数	講師コード	科目コード
写真学科	秋元 貴美子	写真基礎演習Ⅰb 写真表現ⅠA(広告写真)	火	2~4	通年	所沢	21	1001	8101
写真学科	浅井 譲	写真基礎演習Ⅰe 写真基礎演習Ⅲ	月	3~5	通年	江古田	8	1002	8102
写真学科	佐藤 英裕	写真基礎演習Ⅰe 写真基礎演習Ⅲ	金	2~4	通年	所沢	18	1003	8103
写真学科	高橋 則英	写真基礎演習Ⅲ	水	3~4	通年	江古田	11	1004	8104
写真学科	西垣 仁美	写真作家作品研究Ⅱ	月	2	通年	江古田	33	1005	8105
写真学科	西垣 仁美	写真特別講座ⅡA 写真特別講座ⅡB	水	2	前期	江古田	43	1005	8106
写真学科	西垣 仁美	電子画像概論 写真技術Ⅲ	水	2	後期	江古田	32	1005	8107
写真学科	甲田 謙一	電子画像概論 写真技術Ⅲ	金	1	後期	江古田	3	1006	8108
写真学科	田中 実	写真基礎演習Ⅰc 写真基礎演習Ⅰd	水	2~4	通年	所沢	20	1008	8110
写真学科	穴吹 有希	写真作家作品研究Ⅰ	木	2~4	通年	所沢	15	1009	8111
写真学科	鳥海 早喜	写真作家作品研究Ⅰ	木	1	通年	所沢	66	1010	8112
映画学科	大谷 尚子	発声Ⅲ 映像概論	火	3~4,5	通年	江古田	10	2001	8202
映画学科	奥野 邦利	映像概論	火	1	前期	所沢	57	2002	8203
映画学科	上倉 泉	音響基礎	木	2	前期	江古田	38	2003	8204
映画学科	古賀 太	映画芸術学	月	2	通年	所沢	141	2004	8205
映画学科	鳥山 正晴	シナリオ演習Ⅰ	火	3~4	通年	所沢	27	2006	8207
映画学科	松島 哲也	シナリオ作法Ⅲa 映像企画発想論	月	3	通年	江古田	4	2007	8208
映画学科	宮崎 正弘	映像企画発想論	木	3	通年	江古田	3	2008	8209
映画学科	田島 良一	日本映画史Ⅱ	水	3	後期	所沢	51	2009	8210
映画学科	宮沢 誠一	演技指導実習Ⅰ	土	1~3	前期	所沢	21	2010	8201
映画学科	玉木 則順	映画特講Ⅱ	火	1	通年	江古田	37	2011	8211
映画学科	清水 和貴	総合制作演習Ⅱ	木	1	通年	江古田	55	2012	8212
映画学科	野村 建太	映像表現・理論Ⅲe	水	1	通年	江古田	23	2014	8214
美術学科	大槻 孝之	彫刻IV	月	4	後期	所沢	9	3001	8301
美術学科	笛井 祐子	版画作品研究	火	5	後期	所沢	25	3002	8302
美術学科	鞍掛 純一	彫刻V	月	4	前期	江古田	7	3003	8303
美術学科	高橋 幸次	美術学Ⅱ	水	2	後期	江古田	23	3004	8304
美術学科	福島 唯史	絵画I	月	3	前期	所沢	33	3005	8305
音楽学科	伊藤 弘之	音楽史I	月	1	後期	所沢	85	4001	8401
音楽学科	伊藤 弘之	音楽学Ⅰa	水	4	通年	所沢	36	4001	8402
音楽学科	伊藤 弘之	音楽学Ⅰb	水	5	通年	所沢	49	4001	8403
音楽学科	今泉 久	指揮法演習	火	2	通年	江古田	9	4002	8404
音楽学科	萩原 貴子	室内楽	金	4~5,5	通年	所沢	18	4003	8405
音楽学科	川上 康央	情報サービス演習	水	2	通年	江古田	17	4004	8406
音楽学科	齊田 正子	外国歌曲研究Ⅰ	木	3	前期	江古田	26	4005	8407

平成30年度専任教員データ

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	指定科目開講学期	実施校舎	回答数	講師コード	科目コード
音楽学科	齊田正子	音声学	木	2	通年	江古田	25	4005	8408
音楽学科	田代幸弘	ピアノ・副科ピアノ	火	2	通年	江古田	3	4006	8409
音楽学科	土野研治	音楽療法演習Ⅰ	金	2	通年	所沢	18	4007	8410
音楽学科	池田直樹	オペラ	火	3~4	通年	江古田	13	4008	8411
音楽学科	楊麗貞	ピアノ・副科ピアノ	月	1.5~2	通年	所沢	6	4009	8412
音楽学科	三戸勇気	ゼミナールⅠ	月	3~5	通年	江古田	9	4010	8413
音楽学科	小林純生	作曲・副科作曲	土	3	通年	江古田	4	4011	8414
音楽学科	竹田香子	室内楽	木	5~6.5	通年	所沢	4	4012	8415
文芸学科	浅沼博	文芸研究Ⅲ	月	4	通年	江古田	3	5001	8501
文芸学科	青木敬士	文芸研究Ⅲ	水	4	通年	江古田	8	5002	8502
文芸学科	上田薰	文芸理論	火	2	通年	所沢	33	5003	8503
文芸学科	楊逸	文芸研究Ⅰ	水	2	通年	所沢	11	5004	8504
文芸学科	山下聖美	文芸特殊研究Ⅰ	火	4	通年	江古田	68	5005	8505
文芸学科	佐藤洋二郎	文芸研究Ⅳ	木	3	通年	江古田	4	5006	8506
文芸学科	清水正	雑誌研究	金	4	通年	江古田	12	5007	8507
文芸学科	山本雅男	図書館総合演習	金	2	後期	江古田	27	5008	8508
文芸学科	上坪裕介	文体論	木	2	通年	江古田	37	5009	8509
文芸学科	小野永貴	図書館サービス概論	水	4	前期	所沢	34	5010	8510
文芸学科	谷村順一	作家作品論	木	3	通年	江古田	40	5011	8511
演劇学科	小林直弥	民俗芸能文化論	金	2	前期	江古田	113	6001	8601
演劇学科	藤崎周平	ゼミナールVA	火	3	通年	江古田	34	6003	8603
演劇学科	丸茂祐佳	舞踊学	火	2	後期	江古田	27	6004	8604
演劇学科	大久保恵児	舞台照明演習	火	2	通年	所沢	8	6005	8605
演劇学科	神永光規	演出演習	水	3	通年	所沢	13	6006	8606
演劇学科	千早正美	演出実習Ⅰ	火	1.5~2	通年	所沢	16	6007	8607
演劇学科	中原一平	古典演劇研究Ⅱ	水	4	前期	江古田	16	6008	8608
演劇学科	松山立	演技実習Ⅰa・b	火	1.5~4.5	通年	所沢	34	6010	8610
放送学科	兼高聖雄	放送概論	月	1	通年	所沢	113	7001	8701
放送学科	鈴木康弘	ドキュメンタリーの演出	月	3	通年	江古田	32	7002	8702
放送学科	中町綾子	テレビドラマの表現	水	3	通年	江古田	48	7003	8703
放送学科	星野裕	作品研究Ⅶ	火	4	通年	江古田	34	7004	8704
放送学科	森中慎也	テレビ史	月	2	通年	所沢	71	7005	8705
放送学科	野田慶人	放送特殊研究IX	月	3	通年	江古田	7	7006	8706
放送学科	安部裕	映像技術Ⅰa, b	月	3~5	後期	所沢	24	7008	8708
放送学科	茅原良平	放送特殊講座Ⅰ	水	5	前期	江古田	19	7009	8710
放送学科	茅原良平	音響制作演習b	金	5	前期	所沢	65	7009	8709
放送学科	金龍郎	放送表現と人権	木	4	通年	江古田	59	7010	8711
デザイン学科	笠井則幸	ビジュアルコミュニケーションⅡ	月	3~4	前期	江古田	44	8001	8801
デザイン学科	木村政司	デザイnergミナル	月	1	通年	江古田	9	8002	8802

平成30年度専任教員データ

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	実施校舎		回答数	講師コード	科目コード
					月	水			
デザイン学科	熊谷 廣己	国学 II	月	2	後期	所沢	8	8003	8803
デザイン学科	肥田 不二夫	プロダクトデザイン I	水	4~5	前期	所沢	16	8004	8804
デザイン学科	佐藤 徹	インダストリアルデザイン論 II	火	3	後期	所沢	21	8005	8805
デザイン学科	佐藤 浩明	エルゴノミクス概論 I	d	3	前期	江古田	19	8006	8806
デザイン学科	森 香織	ビジュアルコミュニケーションV	火	4~5	前期	江古田	10	8007	8807
デザイン学科	森 原淳司	スペースデザインIV	水	4~5	前期	江古田	15	8008	8808
デザイン学科	桑原 淳	建築生産論	木	5	前期	江古田	17	8009	8809
デザイン学科	石田 純之助	プロモーションデザイン I	土	2~3	前期	江古田	27	8010	8810
芸術教養課程(一般教育)	布目 幹人	教育原論	水	1	後期	所沢	94	9001	8901
芸術教養課程(一般教育)	櫻井 敏	表演芸術論	火	4	通年	江古田	5	9002	8902
芸術教養課程(一般教育)	高久 晚	日本の文化	水	5	前期	所沢	8	9002	8903
芸術教養課程(一般教育)	高久 晚	情報II	月	2	後期	所沢	9	9003	8904
芸術教養課程(一般教育)	吉野 大輔	人間の心理 I	木	2	前期	所沢	150	9004	8905
芸術教養課程(外国語)	植月 恵一郎	英語III 1-c	木	1	通年	所沢	13	9005	8906
芸術教養課程(外国語)	カレン・ミギー	英語III g-b	火	3	通年	所沢	10	9006	8907
芸術教養課程(外国語)	久保陽子	芸術特殊研究	月	3	前期	所沢	35	9007	8908
芸術教養課程(外国語)	須藤 温子	芸術特殊研究	月	3	後期	所沢	106	9008	8909
芸術教養課程(外国語)	須藤 溫子	芸術特殊研究	月	3	後期	所沢	21	9009	8910
芸術教養課程(外国語)	須藤 温子	英語II 1-b	金	2	通年	所沢	16	9010	8911
芸術教養課程(外国語)	堀邦維	日本語IV	火	2	通年	所沢	33	9011	8912
芸術教養課程(外国語)	山内淳	フランス語I	火	1	通年	所沢	19	9012	8913
芸術教養課程(体育)	加藤 弘一	バドミントン	水	2	前期	所沢	18	9013	8914
芸術教養課程(体育)	松村 悅博	ゴルフ	火	2	前期	所沢	9	9014	8915
芸術教養課程(体育)	小沢 徹	芸術と身体	月	3	前期	所沢			
文芸学	青木 敬士	文芸創作特論 I	月	3	通年	江古田	3	1001	8101
文芸学	上田 薫	文芸学特論 I	金	2	通年	江古田	4	1002	8102
文芸学	清水 正	日本文芸特論 I	水	4	通年	江古田	1	1004	8104
文芸学	山下聖美	日本文芸特論 II	木	5	通年	江古田	1	1007	8107
文芸学(芸教)	植月 恵一郎	演劇文獻原典講読	月	4	通年	江古田	3	1008	8108
文芸学(芸教)	堀邦維	外国文芸特論 II	水	3	通年	江古田	2	1009	8109
映像芸術(写)	西垣仁美	映像作品特殊研究 II	水	1	通年	江古田	2	2001	8201
映像芸術(写)	鈴木孝史	映像表現研究 II	木	3~4.5	通年	江古田	2	2002	8202
映像芸術(写)	甲田謙一	映像技術特殊研究 II	火	2	通年	江古田	3	2003	8203
映像芸術(写)	高橋則英	写真特殊研究 II	月	4	通年	江古田	3	2004	8204
映像芸術(映)	大谷尚子	映像表現研究 II	火	1.5~2	通年	江古田	3	2005	8205
映像芸術(映)	上倉泉	映像表現研究 II	月	4~5.5	通年	江古田	4	2006	8206
映像芸術(映)	田島良一	映画史特論	火	4	通年	江古田	4	2007	8207
映像芸術(映)	増田宏	映画特殊研究 II	月	1	通年	江古田	4	2008	8208
映像芸術(映)	玉木則順	映像技術特殊研究 II	木	3	通年	江古田	6	2009	8209

平成30年度専任教員データ

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	指定科目履修実施校舎	回答数	講師コード	科目コード
造形芸術(美)	高橋 幸次	西洋美術史特論Ⅱ	月	3	後期	江古田	2	3001 8301
造形芸術(美)	大槻 孝之	彫刻作品研究Ⅱ	水	2	通年	江古田	2	3002 8302
造形芸術(デ)	熊谷 廣己	造形芸術研究Ⅰ	火	2	通年	江古田	2	3004 8304
造形芸術(デ)	肥田 不二夫	造形芸術研究Ⅰ	火	3	通年	江古田	3	3005 8305
造形芸術(デ)	佐藤 徹	造形芸術研究Ⅱ	月	2	通年	江古田	2	3006 8306
造形芸術(デ)	森 香織	デザイン作品研究Ⅳ	火	2	通年	江古田	2	3007 8307
造形芸術(デ)	笠井 則幸	造形芸術研究Ⅱ(デザイン)	月	1	通年	江古田	2	3008 8308
音楽芸術	今泉 久	指揮研究	木	3	通年	江古田	3	4001 8401
音楽芸術	齊田 正子	音樂表現研究Ⅱ	水	4~5.5	通年	江古田	4	4002 8402
音楽芸術	田代 幸弘	音樂表現研究Ⅰ	木	5~6	通年	江古田	1	4003 8403
音楽芸術	土野 研治	音樂心理学特論	月	3	通年	江古田	5	4004 8404
音楽芸術	萩原 貴子	器楽特殊研究	月	4	通年	江古田	6	4005 8405
音楽芸術	楊麗貞	音楽表現研究	火	5~6	通年	江古田	2	4006 8406
舞台芸術(芸教)	櫻井 敏	応用演劇特論	月	3	通年	江古田	2	5001 8501
舞台芸術	丸茂祐佳	舞台芸術特論	火	3	通年	江古田	7	5002 8502

平成30年度非常勤教員データ

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	指定科目履修実績		回答数	講師コード	科目コード
					前期	後期			
写真学科	赤木 重文	色彩学応用	土	2			24	1101	0101
写真学科	打林 俊	写真史 I	水	1	前期	所沢	64	1102	0102
写真学科	柏木 善郎	写真表現ⅠB	金	3~5	通年	江古田	18	1104	0104
写真学科	柏崎 実	写真表現Ⅲ	木	3~5	後期	江古田	25	1105	0105
写真学科	郡司 秀明	写真印刷	水	1	前期	江古田	34	1106	0106
写真学科	新ヶ江 友也	写真表現研究Ⅰ	水	2	後期	江古田	25	1109	0109
写真学科	豊田 堅二	写真光学	土	3	前期	所沢	57	1111	0111
写真学科	萩原 義弘	写真表現Ⅱ(報道写真)	水	3~4	後期	江古田	12	1113	0113
写真学科	原直久	写真基礎演習Ⅲ	金	3~4	通年	江古田	11	1114	0114
写真学科	服部一人	ゼミナール(写真)	金	3~4	通年	江古田	2	1115	0115
写真学科	藤本 ツトム	写真表現Ⅵ	水	3~4	前期	江古田	12	1116	0116
写真学科	松田 義弘	ゼミナール(写真)	金	3~4	通年	江古田	3	1117	0117
写真学科	南岡 伸男	写真基礎演習Ⅱ	木	2~4	通年	所沢	18	1118	0118
写真学科	三村 漢	写真表現研究Ⅲ	金	2	後期	江古田	25	1119	0119
写真学科	渡辺 幹夫	ゼミナール(写真)	水	3~4	通年	江古田	4	1124	0124
映画学科	相内 啓司	映画表現・理論Ⅲ	金	3	通年	江古田	3	2101	0202
映画学科	青柳 瑞樹	発声Ⅱ	金	4.5~5	通年	所沢	19	2103	0204
映画学科	飯山 弘章	映画演技美習Ⅱa	月	3~4.5	通年	江古田	17	2105	0206
映画学科	磯村 純	演技指導実習Ⅱb	水	1.5~2	通年	江古田	22	2107	0207
映画学科	伊藤 健人	洋舞Ⅲb	木	1.5~2	通年	江古田	12	2108	0208
映画学科	いとう 斗士八	映像表現・理論Ⅲ	火	3~4	通年	江古田	7	2109	0209
映画学科	井上 真介	シナリオ作法Ⅲb	月	3	通年	江古田	7	2110	0210
映画学科	漆澤 その子	洋舞Ⅱb	欄外		通年	所沢	16	2112	0212
映画学科	岡 芳郎	映像表現・理論Ⅱb	金	3~4	通年	所沢	4	2115	0215
映画学科	加田 斎	洋舞Ⅰb	土	1.5~2	通年	所沢	12	2118	0218
映画学科	小林 要	演技指導実習Ⅰb	土	1~3	前期	所沢	23	2124	0201
映画学科	小林 雄次	映像表現・理論Ⅱf	金	3~4	通年	所沢	5	2125	0224
映画学科	佐藤 博昭	映像メディア論	金	2	通年	江古田	8	2128	0227
映画学科	川崎 賢子	映画と諸芸術	火	3	通年	江古田	22	2129	0228
映画学科	花柳 貴答	日舞ⅠB	土	1.5~2	通年	所沢	6	2132	0231
映画学科	金子 ありさ	シナリオ作法Ⅰc	木	3	通年	所沢	7	2133	0232
映画学科	鈴木 元	シナリオ作法Ⅰd	木	3	通年	所沢	5	2134	0233
映画学科	鈴木 智美	日舞ⅡA	土	3~4.5	通年	所沢	14	2135	0234
映画学科	鈴木 美康	フィルム概論Ⅰ	月	3	前期	所沢	39	2136	0235
映画学科	曾根 幸子	前衛映画史	水	3	通年	江古田	6	2137	0236
映画学科	谷 篤	音楽Ⅰ	火	4.5~5	通年	所沢	19	2141	0240
映画学科	谷口 正晃	映像表現・理論Ⅰ	月	3~4	通年	所沢	52	2144	0243
映画学科	津川 堅信	アニメーションⅡ	木	1.5~2	通年	江古田	7	2147	0246
映画学科	手塚 昌明	映画特講Ⅰ	水	3	通年	江古田	95	2149	0248

平成30年度非常勤教員データ

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	指定科目履修学期		実施校舎	回答数	講師コード	科目コード
					月	1.5~2				
映画学科	丹野 郁弓	演技指導実習Ⅱ a	水	2	前期		江古田	16	2155	0254
映画学科	西村 安弘	外国映画史Ⅰ	金	4~5	前期		江古田	10	2159	0256
映画学科	野地 朱眞	C G I 演習Ⅰ	月	5	通年		江古田	19	2160	0258
映画学科	野村 康治	映像心理学	木	3	通年	所沢		6	2163	0262
映画学科	福田 卓郎	シナリオ作法Ⅰ a	火	2~3	通年	所沢		6	2164	0263
映画学科	藤石 修	映画技術Ⅰ	木	3	通年	江古田		25	2165	0264
映画学科	鷲谷 花	映画特講Ⅴ	木	3	通年	所沢		6	2167	0266
映画学科	古厩 智之	シナリオ作法Ⅰ b	木	3	通年	所沢		7	2168	0267
映画学科	皆川 智之	映画演出Ⅰ b	火	2~3	通年	江古田		27	2170	0269
映画学科	山口 豊寧	撮影研究Ⅱ	月	4~5	通年	江古田		7	2172	0271
映画学科	和田 光信	映画技術Ⅰ	火	3	通年	所沢		11	2175	0274
映画学科(兼任)	横田 正夫	映画特講Ⅳ	火	4	通年	江古田		5	2176	0275
映画学科(特任)	片瀬 須直	アニメーションⅠ a・b	火	3~5	通年	江古田		4	3101	0301
美術学科	赤木範隆	素材研究	火	5	後期	江古田		22	3102	0302
美術学科	荒井 雄三	東洋美術史Ⅰ	火	2	前期	江古田		17	3103	0303
美術学科	栗田 大輔	解剖學Ⅱ	木	5	後期	江古田		20	3104	0304
美術学科	栗田 義一	美術科教育法Ⅰ	木	1	前期	江古田		7	3105	0305
美術学科	大熊 敏之	日本美術史Ⅱ	金	2	後期	江古田		6	3106	0306
美術学科	大海 崎三郎	彫刻Ⅶ	月	3	前期	江古田		8	3108	0308
美術学科	木下 晋	絵画VI	火	4	後期	江古田		3	3109	0309
美術学科	河野 実美	版画概論Ⅰ	月	5	前期	江古田		48	3110	0310
美術学科	小林 未央子	美術作品研究Ⅰ	土	2	前期	所沢		8	3113	0313
美術学科	鷹尾俊一	彫刻Ⅷ	火	3	前期	江古田		5	3114	0314
美術学科	宮崎文子	版画Ⅱ	水	3	後期	江古田		12	3115	0315
美術学科	内藤 正人	美術作品研究Ⅴ	火	3	前期	江古田		17	3116	0316
美術学科	西尾 彩	美術特別講座Ⅱ	金	5	前期	江古田		10	3118	0318
美術学科	平林 洋匡	彫刻Ⅲ	水	3	前期	所沢		74	3119	0319
美術学科	藤井 英子	美術作品研究Ⅶ	木	2	前期	江古田		19	3131	0331
美術学科	堀田 英子	教育実践演習(中・高)	火	1~2	後期	江古田		24	3121	0321
美術学科	前田 滋人	美的構成研究Ⅰ	金	2	前期	江古田		9	3122	0322
美術学科	松下 悟	版画Ⅰ	火	4	前期	江古田		15	3125	0325
美術学科	望月 集	工芸演習Ⅰ	木	4~5	前期	所沢		22	3128	0328
美術学科	横尾哲生	工芸科教育法Ⅰ	土	4	前期	江古田		10	3129	0329
美術学科	渡辺有葵	絵画Ⅲ	水	3~4	前期	所沢		23	3130	0330
美術学科(客員)	和田 政幸	彫刻Ⅲ	金	3	前期	江古田		6	4102	0402
音楽学科	金子 啓明	日本美術史Ⅲ	土	3	前期	江古田		8	4103	0403
音楽学科	菱沼尚子	作曲・副科作曲	水	4	通年	江古田		6	4104	0404
音楽学科	板倉駿夫	室内楽	金	5~6, 5	通年	江古田		13	4106	0406
音楽学科	井出 美恵子	ピアノ・副科ピアノ	木	2~3	通年	所沢		15	4107	0407
音楽学科	岩田達示	オペラ	火	3~4, 5	通年	江古田				
音楽学科	岩波孝昌	日本の伝統音樂研究	土	4	前期	江古田				

平成30年度非常勤教員データ

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	実施期間		回答数	講師コード
					指定科目記号	講師コード記号		
音楽学科	牛上 隆司	管打楽器・副科管打楽器	水	4~5.5	通年	江古田	2	4108 0408
音楽学科	白井 隆子	ピアノ・副科ピアノ	水	1~2.5	通年	所沢	7	4109 0409
音楽学科	江上 孝則	オペラ	月	1.5~2	通年	所沢	12	4110 0410
音楽学科	江澤 隆行	オペラ	月	1.5~2	通年	所沢	12	4111 0411
音楽学科	江間 孝子	音楽教育研究Ⅰ	木	2	通年	所沢	18	4112 0412
音楽学科	田村 由貴絵	声楽・副科声楽	月	2~3.5	通年	所沢	7	4114 0414
音楽学科	大木 孝雄	音楽特殊研究Ⅲ	火	4	通年	江古田	8	4115 0415
音楽学科	大瀬 秀一	音楽教育研究Ⅱ	木	4	通年	江古田	5	4116 0416
音楽学科	菊池 百合子	伴奏法	金	1.5~2	通年	江古田	6	4117 0417
音楽学科	小川 類	作曲・副科作曲	土	3~5	通年	所沢	10	4118 0418
音楽学科	加藤 美知子	音楽療法演習Ⅱ	金	4	通年	所沢	6	4119 0419
音楽学科	金田 典子	ソルフェージュⅡ	木	2	通年	所沢	16	4120 0420
音楽学科	渡辺 口一	声楽・副科声楽	月	1~2.5	通年	江古田	14	4122 0422
音楽学科	川本 敬治	指揮法演習	火	3	通年	江古田	5	4123 0423
音楽学科	北岡 晃子	音楽文献原典購読Ⅱ	金	3	後期	江古田	7	4124 0424
音楽学科	国越 純子	ピアノ・副科ピアノ	月	4~5.5	通年	所沢	5	4125 0425
音楽学科	小島 好弘	伴奏法	月	1~2.5	通年	江古田	36	4126 0426
音楽学科	小林 隆一	作曲・副科作曲	木	2	通年	江古田	9	4127 0427
音楽学科	齊藤 厚子	音楽科教育法Ⅲ	木	5	後期	江古田	16	4129 0429
音楽学科	佐々木 伸	声楽・副科声楽	水	2~4	通年	江古田	10	4130 0430
音楽学科	佐藤 一昭	声楽・副科声楽	木	3.5~4	通年	所沢	8	4131 0431
音楽学科	佐藤 紀雄	弦楽器・副科弦楽器	火	3.5~4	通年	江古田	2	4132 0432
音楽学科	澤崎 真彦	音楽教育学	金	2	通年	所沢	16	4133 0433
音楽学科	品川 政治	管打楽器・副科管打楽器	金	2~4	通年	所沢	5	4134 0434
音楽学科	篠田 昌伸	和声Ⅲ	木	5	通年	江古田	3	4136 0436
音楽学科	清水 泰博	ゼミナールⅠ・Ⅱ	土	1	通年	江古田	4	4138 0438
音楽学科	庄司 知史	管打楽器・副科管打楽器	月	3~4	通年	江古田	1	4139 0439
音楽学科	関洋子	ピアノ・副科ピアノ	月	4	通年	江古田	5	4142 0442
音楽学科	高木 雄司	室内楽	木	4~5.5	通年	江古田	10	4143 0443
音楽学科	高仲 広	作曲・副科作曲	月	2~3.5	通年	江古田	14	4145 0445
音楽学科	高橋 千佳子	ソルフェージュⅢ	月	2	通年	江古田	7	4146 0446
音楽学科	田代 詞生	指揮法演習	木	2	通年	江古田	20	4147 0447
音楽学科	橋晋太郎	和声Ⅰ	火	2	通年	所沢	15	4148 0448
音楽学科	鶴野 桂子	ピアノ・副科ピアノ	土	3~5	通年	所沢	3	4149 0449
音楽学科	徳田 敏子	ピアノ・副科ピアノ	金	3~4.5	通年	江古田	5	4150 0450
音楽学科	永戸 恭子	ピアノ・副科ピアノ	水	1~3	通年	江古田	4	4152 0452
音楽学科	中西 宣人	ゼミナールⅠ・Ⅱ	金	3	通年	江古田	2	4153 0453
音楽学科	中橋 愛生	音楽特殊研究Ⅰ	金	2	前期	江古田	5	4154 0454
音楽学科	中村 均一	管打楽器・副科管打楽器	火	1~3	通年	江古田	2	4155 0455
音楽学科	新村 和子	ピアノ・副科ピアノ	水	3~4	通年	所沢	3	4156 0456
音楽学科	西山 健一	弦楽器・副科弦楽器	水	5	通年	江古田	1	4157 0457

平成30年度非常勤教員データ

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	指定科目講習学期	実施校舎	回答数	講師コード	科目コード
								4	
音楽学科	椅田 和泉	ピアノ・副科ピアノ	土	2	通年	所沢	14	4160	0459
音楽学科	萩原 晴子	和声Ⅱ	月	2	通年	江古田	6	4161	0460
音楽学科	長谷川 裕美子	音楽特殊研究Ⅲ	木	2	通年	江古田	59	4162	0461
音楽学科	花 詠二	ジャズ研究	木	4	後期	江古田	4	4163	0462
音楽学科	原澤 浩	ゼミナールⅠ・Ⅱ	火	3	通年	江古田	25	4164	0463
音楽学科	原田 圭	日本歌曲研究	木	4	前期	江古田	5	4165	0464
音楽学科	藤原 垦美	ピアノ・副科ピアノ	火	4	通年	所沢	11	4169	0465
音楽学科	藤村 京子	ピアノ・副科ピアノ	水	1~4, 5	通年	江古田	9	4170	0470
音楽学科	古澤 泉	声楽・副科声楽	火	2~4	通年	江古田	3	4171	0471
音楽学科	本田 聖嗣	ピアノ・副科ピアノ	金	2~3	通年	江古田	12	4172	0472
音楽学科	本井 保雄	音楽科教育法Ⅰ	水	2	前期	江古田	3	4173	0473
音楽学科	松井 綾子	管打樂器・副科管打樂器	月	2.5~5.5	通年	江古田	2	4174	0474
音楽学科	高木 エリナ	弦樂器・副科弦樂器	金	3	通年	江古田	5	4175	0475
音楽学科	松本 明	ピアノ・副科ピアノ	月	4	通年	江古田	5	4176	0476
音楽学科	丸山 匡子	室内樂	木	5	通年	江古田	47	4177	0477
音楽学科	丸山 繁雄	インプロヴィゼーション	水	5	前期	江古田	14	4179	0479
音楽学科	茂木 一衛	音楽史Ⅴ	月	4	前期	江古田	50	4180	0480
音楽学科	茂手木 潔子	音楽史Ⅱ	木	1	前期	江古田	1	4181	0481
音楽学科	森久保 真佐子	ピアノ・副科ピアノ	土	3~4	通年	江古田	20	4184	0484
音楽学科	小澤 由佳	作曲論Ⅰ	火	3	前期	所沢	6	4185	0485
音楽学科	山口 慶子	音楽療法特殊研究Ⅰ	金	5	前期	江古田	6	4186	0486
音楽学科	山下 弘晃	音楽療法特殊研究Ⅲ	金	3	後期	江古田	3	4187	0487
音楽学科	湯浅 篤子	ゼミナールⅠ・Ⅱ	木	4	通年	江古田	10	4188	0488
音楽学科	横内 園子	声楽・副科声楽	金	2~4	通年	江古田	3	4189	0489
音楽学科	吉田 咲子	ピアノ・副科ピアノ	月	2.5~4.5	通年	江古田	9	4190	0490
音楽学科	吉田 恵衣	オルガン	水	4~5.5	通年	江古田	7	4191	0491
音楽学科	八重田 美衣	音楽療法研究Ⅲ	月	4	前期	江古田	5	4191	0492
音楽学科	八重田 美衣	音楽療法演習Ⅲ	月	3	通年	江古田	23	4192	0492
音楽学科	早稲田 みな子	ボビュラー音楽研究	水	2	前期	江古田	5	4194	0494
音楽学科(研究所) (特任)	寺田 美悦子	ピアノ・副科ピアノ	火	3.5~4	通年	江古田	9	4195	0495
音楽学科(特任)	加藤 宗眞一郎	教育用樂器等合奏法	水	5	通年	江古田	1	4196	0496
文芸学科	多岐 勲介	ゼミナールⅠ・Ⅱ	火	5	通年	所沢	54	5102	0502
文芸学科	石井 彰雅	外國文芸史Ⅰ	水	3	通年	江古田	14	5103	0503
文芸学科	井出 邦彦	書道	火	2~3	通年	江古田	3	5104	0504
文芸学科	大和田 駿守	文芸研究Ⅳ	水	5	通年	江古田	10	5105	0505
文芸学科	岡崎 正隆	文芸創作実習Ⅱ	月	4	通年	江古田	2	5106	0506
文芸学科	高原 英理	ミステリー小説論	火	4	後期	所沢	25	5107	0507
文芸学科	加藤 宗哉	創作論Ⅱ	木	3	通年	江古田	76	5108	0508
文芸学科	工藤 雄	文芸研究Ⅲ	月	3	通年	江古田	7	5109	0509
文芸学科	小嵐 九八郎	文芸研究Ⅲ	金	4	通年	江古田	3	5110	0510
文芸学科	牧野 節子	児童文学論	水	4	通年	江古田	74	5111	0511
文芸学科	牧野 尚	ジャーナリズム実習Ⅰ	土	2	通年	所沢	4	5112	0512

平成30年度非常勤教員データ

(5/11)

所属科	氏名	指定科目名	曜日	時限	指定科目講學期	実施校舎	回答数	講師コード
文芸学科	久保田 安夫	漢文学 文芸研究IV 創作論I	土	1	通年	江古田	9	51113 05113
文芸学科	小柳 淳志	文芸研究III 文芸特別講座 I	水	4	通年	江古田 所沢	2 50	51114 05114 51115 05115
文芸学科	高原 広敏	文芸研究II 文芸特殊講義V	月	3	通年	江古田	2	51116 05116
文芸学科	高彦 啓	文芸研究III	木	5	前期	江古田	47	51117 05117
文芸学科	高原 敏志	文芸研究II	月	4	通年	江古田 所沢	1	51118 05118
文芸学科	高橋 啓子	文芸特殊講義V	金	2	通年	江古田	6	51119 05119
文芸学科	木下 錦	外国文芸史III 戯曲研究	月	3	通年	江古田	25	51220 05220
文芸学科	杉原 真至	文芸研究III	木	2	通年	江古田	37	51221 05221
文芸学科	高橋 幸治	文芸研究IV	火	4	通年	江古田	4	51222 05222
文芸学科	高橋 幸子	翻訳文学論	木	4	通年	江古田	4	51223 05223
文芸学科	田口 孝夫	マンガ実習a 詩歌論	月	2	通年	江古田	12	51224 05224
文芸学科	大木 加奈子	マンガ実習a	金	4~5.5	通年	江古田	9	51225 05225
文芸学科	中村 文昭	ジャーナリズム実習II 原典講読IV	水	3	通年	江古田	23	51226 05226
文芸学科	東 健太郎	ジャーナリズム実習II マンガ実習b	金	1.5~2	通年	所沢	2	51227 05227
文芸学科	日野 日出志	原典講読IV	金	4~5.5	通年	江古田	3	51228 05228
文芸学科	森謙子	現代文学史	月	3	通年	江古田	4	51229 05229
文芸学科	山崎 行太郎	現代文学史	金	3	通年	江古田	29	51330 05330
文芸学科	山崎 刚史	文学概論	火	4	通年	江古田	21	51331 05331
文芸学科	吉川 次郎	シナリオ研究	木	4	通年	江古田	75	51332 05332
文芸学科	吉田 真	文芸研究II	月	3	通年	所沢	3	51333 05333
文芸学科(兼担)	横山 安紀子	言語学	金	3	通年	江古田	20	51334 05334
文芸学科(研究所)	村上 玄一	出版文化論	木	3	通年	所沢	84	51335 05335
演劇学科	加藤 みや子	西洋舞踊実習II 総合実習II B	水	3	通年	所沢	12	6101 0602
演劇学科	石井 浩美	舞台装置実習II	欄外		前期	江古田	1	6102 0603
演劇学科	上田 淳子	総合実習II B	木	4.5~5	通年	所沢	10	6103 0604
演劇学科	小保内 陽子	舞台照明実習II	欄外		前期	江古田	2	6104 0605
演劇学科	加瀬 隆純	舞台照明実習II A	水	3~4.5	通年	所沢	16	6107 0608
演劇学科	木佐貫 邦子	演劇特殊実習II A	月	1.5~2	通年	江古田	8	6110 0611
演劇学科	北寄崎 高	舞台照明実習III	月	3~4.5	通年	所沢	11	6111 0612
演劇学科	桐山 知也	総合実習II A	欄外		前期	江古田	5	6112 0613
演劇学科	楠美 奈生	演技実習II a・b	火	1.5~4.5	通年	所沢	32	6113 0614
演劇学科	小林 敬	総合実習II A	欄外		前期	江古田	1	6115 0616
演劇学科	小森谷 千佳	演劇特殊研究V	水	4	通年	江古田	40	6116 0617
演劇学科	花柳 せいら	総合実習II C	欄外		後期	江古田	6	6117 0618
演劇学科	齋藤 浩樹	演技研究	木	2	前期	江古田	109	6118 0619
演劇学科	花崎 千佳	ゼミナールIII B	火	4	通年	江古田	5	6119 0620
演劇学科	河合 正文	企画制作演習	火	5	通年	所沢	15	6121 0622
演劇学科	佐藤 伸宏	演技演習III	木	3	通年	所沢	20	6122 0623
演劇学科	齋藤 弘	音響効果演習	欄外		前期	所沢	22	6123 0601
演劇学科	花柳 秀衛	日本舞踊実習II	月	1.5~2	通年	所沢	6	6124 0624
演劇学科	高萩 宏	企画制作研究II	月	5	前期	江古田	8	6129 0629
演劇学科	高橋 いさを	劇作実習I	火	4.5~5	通年	所沢	13	6130 0630

平成30年度非常勤教員データ

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	指定科目履修学年		実施校舎	回答数	講師コード
					実施校舎	講師コード			
演劇学科	高橋 英哉	舞台照明実習Ⅰ	木	3	通年	所沢	12	6132	0632
演劇学科	田代 琴之	総合実習Ⅱ A	欄外	前期	江古田	2	6134	0634	
演劇学科	知念 哲文	劇作実習Ⅲ	月	3~4.5	通年	所沢	10	6136	0636
演劇学科	原晶子	演劇プロデュース演習	火	2	通年	江古田	10	6139	0639
演劇学科	米原 首	総合実習Ⅱ A	欄外	前期	江古田	1	6140	0640	
演劇学科	最基 治	総合実習Ⅱ A	欄外	前期	江古田	2	6141	0641	
演劇学科	永中 基	総合実習Ⅱ B	欄外	前期	江古田	1	6143	0643	
演劇学科	中村 太郎	演出論	金	3	前期	江古田	94	6144	0644
演劇学科	西川 乃助	日本舞踊実習Ⅳ	水	1.5~2	通年	江古田	7	6145	0645
演劇学科	川友 梨	応用演劇研究	木	4	前期	江古田	22	6147	0647
演劇学科	川吉 真弓	演劇特殊実習Ⅰ	月	1.5~2	通年	江古田	14	6148	0648
演劇学科	川中 雅之	舞台装置実習Ⅰ	木	3~4.5	通年	所沢	10	6149	0649
演劇学科	堀 築	西洋舞踊演習A	木	3	通年	所沢	13	6150	0650
演劇学科	片岡 佐知子	演技実習Ⅳ	木	3	通年	所沢	14	6151	0651
演劇学科	升田 尚宏	演劇特殊研究Ⅳ	土	2	前期	江古田	16	6152	0652
演劇学科	松井 憲太郎	企画制作実習Ⅰ	火	1	通年	所沢	12	6153	0653
演劇学科	松澤 慶信	西洋舞踊論Ⅱ	木	2	前期	江古田	22	6155	0655
演劇学科	松永 雅彦	西洋舞踊実習Ⅲ	火	3~4.5	通年	所沢	15	6156	0656
演劇学科	松本 直子	西洋舞踊演技Ⅲ	月	2	通年	所沢	40	6157	0657
演劇学科	水野 慶子	舞台粉装演習	欄外	前期	所沢	29	6158	0658	
演劇学科	宮武 順二	演出実習Ⅲ	金	3~4.5	通年	所沢	5	6159	0659
演劇学科	八木喬貴	舞台装置実習Ⅲ	火	1.5~2	通年	所沢	7	6160	0660
演劇学科	山北 史郎	舞台技術研究Ⅱ	木	3	前期	江古田	130	6161	0661
演劇学科	山田 和也	演出実習Ⅱ	木	1~2.5	通年	所沢	13	6162	0662
演劇学科	山田 潤一	総合実習Ⅱ B	欄外	前期	江古田	3	6163	0663	
演劇学科	山間 恵都子	日本舞踊実習Ⅰ	月	4.5~5	通年	所沢	4	6165	0665
演劇学科	山健一	作家作品研究Ⅱ	木	3	前期	江古田	25	6166	0666
演劇学科	渡辺 弘	企画制作実習Ⅲ	金	1.5~2	通年	所沢	10	6169	0669
放送学科	浅利 光昭	放送事業研究	土	2	通年	江古田	3	7101	0701
放送学科	今宿 裕	広告ヒマーケティング戦略	火	5	通年	江古田	18	7103	0703
放送学科	岩橋 正彦	放送特殊研究X	月	4	通年	江古田	28	7104	0704
放送学科	植松 見一	照明演習	木	5	通年	江古田	34	7106	0706
放送学科	小川 貢一	放送契約論	土	3	通年	江古田	9	7107	0707
放送学科	川喜田 尚尚	番組編成論	木	5	通年	江古田	39	7108	0708
放送学科	小林 健偉	スポーツ番組研究	水	4	通年	江古田	29	7109	0709
放送学科	小見山 佳典	ラジオ演出論	土	3	通年	所沢	25	7110	0710
放送学科	坂本 衛人	放送特殊研究V	金	2	通年	江古田	1	7111	0711
放送学科	椎名 達	情報通信ビジネス	水	4	通年	江古田	6	7112	0712
放送学科	清水 仁誠	ラジオの編成と制作	火	2	通年	江古田	7	7113	0713
放送学科	高橋 陽一郎	テレビ演出論	土	1	通年	所沢	45	7114	0714
放送学科	高村 裕	ニーズ分析Ⅱ	火	3	通年	江古田	38	7115	0715
放送学科	坂本 康茂	ラジオ史	月	2	通年	所沢	70	7117	0717
放送学科	鶴保 正明	コピー・コンテ演習 I	木	3	通年	所沢	23	7118	0718
放送学科	富川 元文	脚本実習 II a	火	3~4.5	通年	江古田	8	7119	0719
放送学科	成田 はじめ	テレビ企画構成演習 II	水	4	通年	江古田	5	7120	0720

平成30年度非常勤教員データ

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	概要	実施校舎	回答数	講師コード	科目コード
								講師コード	科目コード
放送学科	浜野 章彦	放送美術論	土	2	通年	江古田	10	7121	0721
放送学科	久松 厚一	脚本演習 a	水	3	前期	所沢	10	7122	0722
放送学科	藤田 厚生	音響技術論 I	木	2	通年	所沢	20	7123	0723
放送学科	藤原 いづみ	脚本実習 I	金	3~4.5	通年	所沢	16	7124	0724
放送学科	森直彦	テレビ制作 III a	火	3~4.5	通年	江古田	32	7125	0725
放送学科	丸山 要	作品研究IV	水	5	通年	江古田	14	7126	0726
放送学科	三原 治	作品研究II	土	4	通年	所沢	25	7127	0727
放送学科	三宅 恵介	放送特殊研究II	金	4	通年	江古田	20	7128	0728
放送学科	宮原 いくこ	ラジオ企画構成演習 II	木	2	通年	江古田	3	7129	0729
放送学科	村上 孝	映像技術論 I	土	2	通年	所沢	33	7130	0730
放送学科	橋本 康紀	放送制度論	土	2	通年	所沢	31	7131	0731
放送学科	木原 康夫	放送特殊研究I	木	5	通年	江古田	17	7132	0732
放送学科	矢谷 健一	C.M.III	金	4~5.5	通年	江古田	21	7133	0733
放送学科	山根 平	放送特殊研究VII	火	2	通年	江古田	14	7134	0734
放送学科	山本 素	ラジオ企画構成演習 I	月	2	通年	所沢	11	7135	0735
放送学科	小林 智美	作品研究IX	火	4	通年	江古田	8	7136	0736
放送学科(兼任)	仲川 秀樹	放送社会学	金	1	通年	所沢	38	7137	0737
放送学科(特任)	近藤 サト	アナウンス実習 II a・b	木	3~5	通年	江古田	16	7138	0738
デザイン学科	東利恵	アーキテクチャデザインIV	木	3~4	前期	江古田	12	8101	0801
デザイン学科	池田 まゆみ	美術史概論	木	2	前期	所沢	101	8102	0802
デザイン学科	井原 靖章	ビジュアルコミュニケーションIV	土	4~5	前期	江古田	29	8107	0807
デザイン学科	太田 隆司	テクニカルイラストレーションI	木	3~4	前期	江古田	37	8109	0809
デザイン学科	大沼 敏	インダストリアルデザインI	木	4~5	前期	所沢	19	8110	0810
デザイン学科	片岡 篤	製図 I a	火	3~5	前期	所沢	56	8113	0813
デザイン学科	木村 韶	メディアノベーションI	火	2~3	前期	江古田	24	8116	0816
デザイン学科	木龍歩	タイポ論	水	3	前期	所沢	51	8117	0817
デザイン学科	栗芝正臣	コンピュータ基礎 I	土	4~5	前期	所沢	5	8118	0818
デザイン学科	渋木秀二	モデリング	土	4~5	前期	所沢	20	8119	0819
デザイン学科	高取邦和	アーキテクチャデザインVI	金	4~5	後期	江古田	9	8120	0820
デザイン学科	タムラサトル	表現思考基礎	月	4~5	前期	所沢	30	8122	0822
デザイン学科	比賀多恵	コンピュータ基礎 I	金	2~3	前期	所沢	28	8126	0826
デザイン学科	藤木竜也	西洋建築史	水	3	前期	江古田	20	8127	0827
デザイン学科	吉屋和臣	メディア基礎	火	4~5	前期	所沢	20	8128	0828
デザイン学科	松本有	メカトロニクス概論 I	木	2	前期	所沢	11	8129	0829
デザイン学科	茂出木龍太	ネットワークデザインI	土	4~5	前期	江古田	24	8133	0833
デザイン学科	森秀人	スペースデザインV	水	4~5	後期	江古田	11	8134	0834
デザイン学科	安来明宏	ビジュアルランゲージ	木	4	前期	所沢	47	8136	0836
デザイン学科(兼任)	宮里直也	力学	火	3	前期	江古田	21	8141	0841
芸術教養課程	石橋達也	言葉のしくみII	火	3	後期	江古田	65	9101	0901
芸術教養課程	三遊亭吉窓	文芸特別講座II	火	2	前期	江古田	85	9103	0903
芸術教養課程	磯崎咲美	芸術と社会	土	1	通年	江古田	6	9104	0904
芸術教養課程	大木真徳	生涯学習概論	月	5	前期	江古田	21	9106	0906
芸術教養課程	岡田功	芸術学IV	火	5	後期	所沢	35	9107	0907

平成30年度非常勤教員データ

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	指定科目開講学期	実施校舎	回答数	講師コード	科目コード
芸術教養課程	小口裕史	エチカの探求Ⅱ	水	3	後期	所沢	47	9108	0908
芸術教養課程	粕谷崇	博物館資料論	木	1	後期	所沢	27	9109	0909
芸術教養課程	加藤牧菜	自然の探求Ⅰ	月	3	前期	所沢	199	9110	0910
芸術教養課程	加藤亮介	メディア・リテラシーⅠ	火	4	前期	所沢	118	9112	0912
芸術教養課程	川上孝之	芸術リサーチ演習	金	2	通年	所沢	4	9114	0914
芸術教養課程	喜始照宣	教育の社会学	金	3	前期	江古田	11	9115	0915
芸術教養課程	源河亨	自然科学Ⅰ	月	5	前期	所沢	36	9116	0916
芸術教養課程	小林克	博物館経営論	水	3	後期	江古田	16	9117	0917
芸術教養課程	小針健慈	日本国憲法	月	5	後期	所沢	10	9118	0918
芸術教養課程	小堀裕子	法と政治	水	2	前期	所沢	47	9119	0919
芸術教養課程	小室弘毅	教育の方法・技術論	金	2	後期	所沢	37	9120	0920
芸術教養課程	酒井慎一	自然の探究Ⅱ	月	1	後期	所沢	66	9121	0921
芸術教養課程	篠田真宏	コミュニケーション	金	2	後期	所沢	34	9123	0923
芸術教養課程	鈴木保	東アジア世界の考古学Ⅰ	水	4	前期	江古田	24	9124	0924
芸術教養課程	高橋史子	教育の社会学	金	2	前期	所沢	70	9125	0925
芸術教養課程	法月敏彦	芸術理論研究Ⅱ	月	2	通年	江古田	29	9126	0926
芸術教養課程	浜崎洋介	文学の世界Ⅱ	火	4	後期	所沢	37	9127	0927
芸術教養課程	菱田尚行	芸術と文化の経済Ⅱ	木	4	後期	所沢	116	9128	0928
芸術教養課程	三木麻里	博物館資料保存論	土	4	前期	所沢	26	9129	0929
芸術教養課程	山本一生	生徒指導・進路指導論	金	3	前期	所沢	37	9131	0931
芸術教養課程	山本佐恵	博物館情報・メディア論	水	2	前期	所沢	16	9132	0932
芸術教養課程(兼任)	塙川博義	音の探求	月	5	前期	江古田	40	9133	0933
芸術教養課程(外国语)	アネッティ・リーブハーバート	ドイツ語Ⅱ	火	2	通年	所沢	19	9134	0934
芸術教養課程(外国语)	アダム・ヴァレリオ	英語Ⅱ g-c	金	3	通年	所沢	9	9135	0935
芸術教養課程(外国语)	安垣姫	韓国語Ⅰ	水	3	通年	江古田	16	9136	0936
芸術教養課程(外国语)	石木利明	英語Ⅲ t-b	月	2	通年	所沢	21	9137	0937
芸術教養課程(外国语)	石田裕子	英語Ⅳ f	水	2	通年	所沢	20	9138	0938
芸術教養課程(外国语)	イシラム	中国語Ⅱ	水	2	通年	所沢	22	9139	0939
芸術教養課程(外国语)	伊勢村定雄	英語Ⅱ b-b	土	2	通年	所沢	12	9140	0940
芸術教養課程(外国语)	磯崎京子	英語Ⅲ c-c	月	1	通年	所沢	20	9141	0941
芸術教養課程(外国语)	板橋晶子	英語Ⅱ f-b	水	2	通年	所沢	23	9142	0942
芸術教養課程(外国语)	一ノ瀬俊和	イタリア語Ⅲ	木	1	通年	所沢	11	9143	0943
芸術教養課程(外国语)	伊藤健一郎	英語Ⅰ c-c	月	1	通年	所沢	24	9144	0944
芸術教養課程(外国语)	伊藤博明	ラテン語Ⅰ	土	1	通年	江古田	2	9145	0945
芸術教養課程(外国语)	ヘリーンイム	英語Ⅱ c-d	水	1	通年	所沢	17	9146	0946
芸術教養課程(外国语)	尹東燦	中国語Ⅱ	金	2	通年	所沢	44	9147	0947
芸術教養課程(外国语)	江後千香子	日本語Ⅱ	水	2	通年	所沢	1	9148	0948
芸術教養課程(外国语)	大木富	英語Ⅲ b-a	火	2	通年	所沢	15	9149	0949
芸術教養課程(外国语)	大島尚子	ドイツ語Ⅳ	水	1	通年	所沢	9	9150	0950

平成30年度非常勤教員データ

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	実施校舎		回答数	講師コード	科目コード
					指定科目開講学期	所沢			
芸術教養課程(外国語)	大 西 章 夫	英語II b-a	金	2	通年	所沢	24	9151	0951
芸術教養課程(外国語)	大 場 静 枝	実践フランス語II	金	2	通年	江古田	2	9152	0952
芸術教養課程(外国語)	大 池 陽 子	ドイツ語I	火	1	通年	所沢	14	9153	0953
芸術教養課程(外国語)	大 平 章	英語II c-b	水	1	通年	所沢	27	9154	0954
芸術教養課程(外国語)	奥 井 裕	英語I c-d	月	1	通年	所沢	19	9155	0955
芸術教養課程(外国語)	小出石 敦子	フランス語I	水	2	通年	所沢	17	9156	0956
芸術教養課程(外国語)	カール・マーシャル	英語IV t-b	木	3	通年	所沢	26	9157	0957
芸術教養課程(外国語)	神 田 浩 一	フランス語I	水	1	通年	所沢	13	9159	0958
芸術教養課程(外国語)	神 田 浩 一	フランス語III	水	2	通年	所沢	15	9159	0959
芸術教養課程(外国語)	木 村 三 郎	フランス語IV	金	1	通年	所沢	25	9160	0960
芸術教養課程(外国語)	倉 重 克 明	イタリア語I	水	2	通年	所沢	11	9161	0961
芸術教養課程(外国語)	安 宝 可奈子	フランス語III	木	1	通年	所沢	21	9162	0962
芸術教養課程(外国語)	佐 藤 空 子	スペイン語I	火	1	通年	江古田	7	9163	0963
芸術教養課程(外国語)	芝 優 子	英語IV t-c	木	3	通年	所沢	22	9164	0964
芸術教養課程(外国語)	渋 谷 章	英語I 1-b	月	2	通年	所沢	20	9165	0965
芸術教養課程(外国語)	新 宅 美 樹	英語III p-q	月	2	通年	所沢	20	9166	0966
芸術教養課程(外国語)	新 宅 美 樹	英語III g-a	火	2	通年	所沢	5	9167	0967
芸術教養課程(外国語)	ジエフリー・グレイ	ドイツ語I	土	2	通年	所沢	9	9168	0968
芸術教養課程(外国語)	杉 本 正 後	英語II t-a	水	2	通年	所沢	16	9169	0969
芸術教養課程(外国語)	鈴 木 順 子	英語I b-b	土	1	通年	所沢	17	9170	0970
芸術教養課程(外国語)	須 田 篤 也	日本語II	火	2	通年	所沢	5	9171	0971
芸術教養課程(外国語)	田 中 敦 子	英語III b-b	火	2	通年	所沢	20	9172	0972
芸術教養課程(外国語)	田 村 裕 二	英語IV p-c	火	2	通年	所沢	12	9173	0973
芸術教養課程(外国語)	照 屋 佳 由	英語III c-a	月	1	通年	所沢	21	9174	0974
芸術教養課程(外国語)	中 須賀 稔 子	英語I t-c	土	2	通年	所沢	26	9175	0975
芸術教養課程(外国語)	中 林 正 身	英語I t-b	金	3	通年	所沢	24	9176	0976
芸術教養課程(外国語)	蓮 見 祐 子	英語I m	水	2	通年	所沢	34	9177	0977
芸術教養課程(外国語)	平 桂 雅 久	英語III d-a	火	1	通年	所沢	12	9178	0978
芸術教養課程(外国語)	廣 川 治	イタリア語IV	火	2	通年	所沢	12	9179	0979
芸術教養課程(外国語)	ブッチャ・コンチャッティーナ	英語IV p-a	木	2	通年	所沢	24	9180	0980
芸術教養課程(外国語)	星 井 晴 夫	英語II c-c	水	1	通年	所沢	25	9181	0981
芸術教養課程(外国語)	星 野 英 樹	ドイツ語III	水	2	通年	所沢	7	9182	0982
芸術教養課程(外国語)	眞 岩 啓 子	英語II p-b	金	2	通年	所沢	18	9183	0983
芸術教養課程(外国語)	松 浦 恵 美	英語II d-a	金	1	通年	所沢	20	9184	0984
芸術教養課程(外国語)	星 野 永 孝	フランス語II	金	1	通年	所沢	26	9185	0985
芸術教養課程(外国語)	ミレイエ・ラサモエラ	イタリア語IV	金	1	通年	所沢	6	9186	0986
芸術教養課程(外国語)	モニカ・ビアジェッティ	ドイツ語IV	木	1	通年	所沢	6	9187	0987
芸術教養課程(体育)	ロナルド・メッシング	健康・スポーツ科学(体育論議)	木	1	前期	所沢	121	9188	0988
芸術教養課程(体育)	儀 繁 雄	テニス	水	1	前期	所沢	8	9189	0989

平成30年度非常勤教員データ

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	実施校舎	回答数	講師コード	科目コード
芸術教養課程(体育)	塙 鳩 理 恵	ダンス	月	2	前期	所沢	14	9190 0990
芸術教養課程(体育)	中田 賢一	スポーツ・ストレッチング	金	1	前期	所沢	10	9191 0991
芸術教養課程(体育)	皆川 なほ子	リズム・ストレッチング	金	2	前期	所沢	21	9192 0992
芸術教養課程(兼担)	益子 俊志	バスケットボール	火	3	前期	所沢	23	9193 0993
芸術教養課程(外国語)	築山 ナタリー	実践フランス語II	火	4	通年	江古田	3	9195 0995
文芸学	立石 弘道	文芸史特論	木	4	通年	江古田	2	1101 0101
文芸学	唐須 教光	芸術社会学特論	火	3	通年	江古田	4	1103 0103
文芸学	松本 洋一	リサーチ特殊研究II	金	2	前期	江古田	7	1105 0105
文芸学	三宅 理一	芸術社会学特論	月	3	通年	江古田	3	1106 0106
文芸学	此経 啓助	メディア論	火	4	通年	江古田	7	1107 0107
映像芸術(写)	小泉 定弘	映像表現研究II	金	1	通年	江古田	4	1201 0201
映像芸術(映)	原直久	芸術心理学特論	水	3~4.5	通年	江古田	3	1202 0202
映像芸術(映)	野村 康治	写真史特論	月	4	通年	江古田	11	1203 0203
映像芸術(映)	南部 英夫	映像表現研究II	水	3~4.5	通年	江古田	5	1204 0204
映像芸術(映)	仲倉 重郎	映像構成特論	月	3	通年	江古田	9	1205 0205
映像芸術(映)	小笠原 隆夫	映像特論	水	4	通年	江古田	4	1206 0206
映像芸術(映)	阪本 善尚	映像表現研究II	欄外		通年	江古田	1	1208 0208
映像芸術(映)	広沢 文則	映像表現研究II	水	1.5~2	通年	江古田	2	1209 0209
映像芸術(映)	月岡 貞夫	映像構成特論	水	3	通年	江古田	4	1210 0210
映像芸術(映)	橋本 勝次	映像音響特論	火	2	通年	江古田	9	1211 0211
映像芸術(映)	横田 正夫	映像メディア特殊研究II	火	5	通年	江古田	1	1212 0212
映像芸術(映)	青木 研次	映像表現研究II	水	1.5~2	通年	江古田	2	1213 0213
映像芸術(映)	瀬島 久美子	映像メディア特殊研究II	水	2	通年	江古田	5	1214 0214
映像芸術(放)	上瀧 徹也	放送史特論	火	3	通年	江古田	5	1215 0215
映像芸術(映)	村山 匠一郎	映画史特論	金	2	通年	江古田	5	1216 0261
映像芸術(芸教)	鈴木 保彦	リサーチ特殊研究I	木	2	前期	江古田	14	1301 0301
造形芸術(美)	櫻井 孝美	絵画作品研究I	木	3	通年	江古田	2	1302 0302
造形芸術(美)	大西 若人	造形特論	火	5	通年	江古田	7	1303 0303
造形芸術(美)	大熊 敏之	日本美術史特論	金	3	後期	江古田	6	1304 0304
造形芸術(美)	前田 富士男	芸術学特論	金	4	通年	江古田	7	1305 0305
造形芸術(美)	赤木範陸	絵画特殊研究I	火	4	通年	江古田	2	1306 0306
造形芸術(美)	小倉 洋一	彫刻特殊研究I	木	2	通年	江古田	2	1307 0307
造形芸術(美)	金子 啓明	日本美術史特論I	金	2	前期	江古田	3	1309 0309
造形芸術(美)	吉岡 正人	絵画特殊研究II	火	3	通年	江古田	3	1310 0310
造形芸術(美)	海崎 三郎	彫刻特殊研究II	月	2	通年	江古田	2	1311 0311
造形芸術(美)	鷲見 洋一	芸術学特殊研究	月	2	通年	江古田	2	1312 0312
造形芸術(芸教)	木村 三郎	西洋美術史特論II	火	3	後期	江古田	2	1313 0313
造形芸術(デ)	中島 安貴輝	デザイン特殊研究I	木	4	通年	江古田	3	1315 0315

平成30年度非常勤教員データ

所属	氏名	指定科目名	曜日	時限	指定科目開講時期		実施校舎	回答数	講師コード
					講師コード	科 目			
造形芸術(デ)	西川 潔	デザイン特殊研究II	火	3	通常	江古田	3	1316	0316
造形芸術(デ)	河東 義之	建築デザイン史特論I	水	2	前期	江古田	4	1318	0318
音楽芸術	澤崎 真彦	音楽教育特論	火	2	通常	江古田	8	1401	0401
音楽芸術	北岡 見子	音楽文献原典購読	金	2	通常	江古田	3	1402	0402
音楽芸術	清水 泰博	音樂理論研究I	土	4	通常	江古田	3	1405	0405
音楽芸術	上原 興隆	音楽作品研究	水	3	通常	江古田	3	1406	0406
音楽芸術	笠羽 映子	音楽芸術特論I	火	3	通常	江古田	10	1407	0407
音楽芸術	岩宮 真一郎	情報音楽特論	火	4	通常	江古田	11	1408	0408
舞台芸術	織田 紘二	演劇史特論	水	2	通常	江古田	2	1501	0501
舞台芸術	宮尾 慈良	民俗芸能特論	水	2	通常	江古田	1	1502	0502
舞台芸術	貴成人	舞踊史特論	木	2	通常	江古田	6	1503	0503

《 氏名 》 殿

芸術学部FD委員会委員長

木村政司

印省略

平成30年度学生による授業評価アンケート実施科目の指定について(依頼)

平素は本学部の教育・研究活動に対して甚大なる御理解・御協力を賜り、御礼申し上げます。また、平成30年度の講座を御担当いただき、誠にありがとうございます。

さて、本学部では、大学におけるFD活動の一環として、「授業の改善」、「学生の学習効果の向上」のため、平成17年度から学生による授業評価アンケートを実施しております。今年度も継続して専任教員・非常勤講師の先生方全員で実施していただくこととなりました。

つきましては、下記により実施科目指定の確認をさせていただきたく、諸事御多忙の折、誠に恐縮とは存じますが、御理解を賜り御協力くださいますようお願い申し上げます。

記

1 回答方法

別紙「学生による授業評価アンケート実施科目回答票」に御記入ください。なお、オムニバス授業については、別途配布の確認文書により実施の有無及び担当者を決定していただきますので、回答票には記載しないようお願いします。

実施概略は以下のとおりです。

① 実施期間

(1) 前期科目

平成30年7月9日(月)～7月14日(土)までの授業時間内(アンケート回答時間は10分程度)

(2) 通年科目及び後期科目

平成30年12月17日(月)～12月22日(土)までの授業時間内(アンケート回答時間は10分程度)

※月曜日は、授業日数が他の曜日より少ないとため、12月24日(月)実施も可

② 実施科目

通年、前期、後期を問わず、学部担当科目のうち原則として1科目を指定

③ 手順及び方法等

アンケート用紙等一式を実施期日の前日までに、実施校舎の所属学科・研究室にお渡しします。

2 回答期限・提出先

平成30年6月14日(木)までに教務課(江古田校舎、所沢校舎いずれでも結構です)へ提出願います。

3 授業評価アンケートについてのお問い合わせ先(江古田校舎、所沢校舎いずれでも結構です)

教務課 江古田校舎 03-5995-8202(池田、御厨)

所沢校舎 04-2993-2212(東海林、小久保)

以上

« 氏名 » 殿

芸術学部FD委員会委員長
木村政司

印省略

平成30年度大学院学生による授業評価アンケート実施科目の指定について(依頼)

平素は本研究科の教育・研究活動に対して甚大なる御理解・御協力を賜り、御礼申し上げます。また、平成29年度の講座を御担当いただき、誠にありがとうございます。

さて、大学におけるFD活動の一環として、「授業の改善」、「学生の学習効果の向上」のため、平成17年度から学生による授業評価アンケートを学部のみ実施してまいりました。平成29年度後期から本研究科においても、全専任教員及び非常勤講師の先生方に授業評価アンケートを実施していただくこととなりました。

つきましては、諸事御多忙の折、誠に恐縮とは存じますが、実施の趣旨への御理解を賜り、アンケートの実施に御協力くださいますようお願い申し上げます。実施科目の指定については、下記により回答いただきたく、お願い申し上げます。

記

1 回答方法

別紙「学生による授業評価アンケート実施科目回答票」に御記入ください。

実施概略は以下のとおりです。

① 実施期間

(1) 前期科目

平成30年7月9日(月)～7月14日(土)までの授業時間内(アンケート回答時間は10分程度)

(2) 通年科目及び後期科目

平成30年12月17日(月)～12月22日(土)までの授業時間内(アンケート回答時間は10分程度)

※月曜日は、授業日数が他の曜日より少ないため、12月24日(月)実施も可

② 実施科目

通年、前期、後期を問わず、大学院担当科目のうち原則として1科目を指定

ただし、履修者数(聴講者含む)が1名の科目及び2年継続の指導科目は対象外とする。

③ 手順及び方法等

アンケート用紙等一式を実施期日の前日までに、実施校舎の所属学科・研究室にお渡しします。

2 回答期限・提出先

平成30年6月14日(木)までに教務課(江古田校舎)へ提出願います。

3 授業評価アンケートについてのお問い合わせ先

教務課 江古田校舎 03-5995-8202(池田、御厨)

以上

※この用紙に御記入の上、教務課(江古田校舎、所沢校舎いずれでも結構です)へ提出願います)

平成30年 月 日

教務課行

担当教員

(印)

平成30年度学生による授業評価アンケート実施科目回答票

1 指定科目名 (_____)

2 曜日・時限 (_____ 曜日 ・ _____ 時限)

3 学期 (通年 ・ 前期 ・ 後期)

※いずれかに○を付してください

4 校舎 (江古田 ・ 所沢) ※いずれかに○を付してください

以上

以下は事務処理欄

受付	履修登録者数	講師コード	科目コード

(芸術教養課程(体育))

()

教 員 各 位

平成30年度授業評価アンケート実施にあたってのお願い

このアンケートは、「授業の改善」、「学生の学習効果の向上」を目的に実施するものであり、その結果を目的以外に使用することはありません。また、個別の授業科目及び教員の集計結果表は、授業担当教員の承諾を得ずに公表することはありません。なお、個人情報保護法等にも十分注意し、担当教員も自由記述欄を含む結果内容について口外することは避けてください。また、特に少人数クラスの授業においては、無記名回答となってはおりますが、回答の結果から回答者を特定することができないよう十分配慮してください。

集計終了後、アンケート集計表を送付いたしますが、アンケート用紙（マークシート）の原本は教務課にて1年間保管の上、責任を持って処分いたします。

なお、アンケート用紙原本を御覧になりたい場合は、教務課まで御連絡ください。

以 上

平成30年5月

芸術学部F D委員会委員長
木 村 政 司

平成30年6月20日

《所属》

《氏名》 殿

芸術学部教務課

平成30年度学生による授業評価アンケート実施について（依頼）

標記のことについて、下記により実施していただきたくお願い申し上げます。

記

1 実施科目（曜日・時限）及び実施校舎

《指定科目名》 （《曜日》・《時限》） 《実施校舎》校舎

2 実施期日

平成30年7月9日(月)～7月14日(土)までの授業時間内

※ 回答時間は、10分程度確保してください

アンケート用紙（マークシート）は、回収時に必要事項が記入されているか
を御確認いただき、実施当日中に教務課へ御提出くださいますようお願いいた
します

※ 特別な事由がある場合は、教務課へ連絡のうえ、適切な日時に実施して
よいものとします。

3 実施方法

別紙「授業評価実施の手順と留意事項」を参考願います

4 同封資料

- ① 授業評価実施の手順と留意事項
- ② 授業評価アンケートの記入方法
- ③ アンケート用紙

以上

平成30年12月11日

《所属》

《氏名》 殿

芸術学部教務課

平成30年度学生による授業評価アンケート実施について（依頼）

標記のことについて、下記により実施いただきたくお願い申し上げます。

記

1 実施科目（曜日・時限）及び実施校舎

《指定科目名》（《曜日》・《時限》） 《実施校舎》校舎

2 実施期日

平成30年12月17日(月)～12月22日(土)までの授業時間内

※ 曜日は、授業日数が他の曜日より少ないため、12月24日(月)実施も可

※ 回答時間は、10分程度確保してください

アンケート用紙（マークシート）は、回収時に必要事項が記入されているかを御確認いただき、実施当日中に教務課へ御提出くださいようお願いいたします

3 実施方法

別紙「授業評価実施の手順と留意事項」を参照願います

4 同封資料

- ① 授業評価実施の手順と留意事項
- ② 授業評価アンケートの記入方法
- ③ アンケート用紙

以上

教 員 各 位

授業評価実施の手順と留意事項

この度は、貴重な授業時間内でのアンケート実施に御協力いただき、ありがとうございます。下記に手順と留意事項を記載しましたので、どうぞ、よろしくお願ひいたします。

記

1 授業評価アンケートの記入方法は実施科目につき 2 部（うち 1 部は掲示用）、学生配布用のアンケート用紙(マークシート)は、実施科目を履修登録している学生数プラス予備分を用意しています。

配布いただいた後、学生が誤ってアンケート用紙(マークシート)を破損等してしまった場合には、お手数ですが予備の用紙を再度お渡しくださいますようお願いいたします。

2 質問項目 16 番「課題（レポート、小テスト等）に対し、担当教員から学生へのフィードバック（評価や講評等の開示）はありましたか」については、アンケート実施時点での授業状況により、任意とします。

質問項目 20～25 番は、「教員オプション質問」です。オプション質問がない場合は未記入のままで結構です。

なお、オプション質問がある場合は、質問番号と質問項目を記入した別紙を作成いただき、学生に配布の上、回答させてください。また、学生に配布した別紙 1 部を教務課へ御提出くださいますようお願いいたします。

3 担当教員コードと授業科目コードは、「授業評価アンケートの記入方法」に記載しています。

4 回答時間は、10 分程度確保してください。

5 アンケート開始前に、お手数ですが、「授業評価アンケートの記入方法」を読み上げていただき、特に、アンケート用紙(マークシート)は鉛筆で該当数字の枠円を塗りつぶす旨、御指示くださいますようお願いいたします。

6 アンケート用紙(マークシート)は、回収時に必要事項が記入されているかを御確認いただき、実施当日中に教務課へ御提出くださいますようお願いいたします。

以 上

担当教員用

以下の点について、読み上げるなどしてからアンケートを実施してください。

教員名 《氏____名》

科目名 《指定科目名》

授業評価アンケートの記入方法

1 アンケート用紙(マークシート)には、必ず鉛筆で該当数字の楕円を塗りつぶしてください。

※ マーク例 ○=読み取れます ×=読み取れません

○	×	×	×	×
1 強くそう思う	2 そう思う	3 言えどちらとも	4 そう思わない	5 全く思わない
<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/> ②	<input type="radio"/> ③	<input type="radio"/> ④	<input type="radio"/> ⑤
<input type="radio"/> ①	<input checked="" type="radio"/> ②	<input type="radio"/> ③	<input type="radio"/> ④	<input checked="" type="radio"/> ⑤
<input type="radio"/> ①	<input checked="" type="radio"/> ②	<input type="radio"/> ③	<input type="radio"/> ④	<input type="radio"/> ⑤
<input type="radio"/> ①	<input type="radio"/> ②	<input type="radio"/> ③	<input checked="" type="radio"/> ④	<input type="radio"/> ⑤
<input type="radio"/> ①	<input type="radio"/> ②	<input type="radio"/> ③	<input checked="" type="radio"/> ④	<input type="radio"/> ⑤

2 「担当教員コード」、「授業科目コード」は以下のとおりです。

(以下のコードは必ず読み上げてください)

この授業の担当教員コードは

《講師コード》

です

この授業の授業科目コードは

《科目コード》

です

3 質問項目 20 ~ 25 番は、「教員オプション質問」です。オプション質問がない場合は、未記入のままで結構です。なお、オプション質問がある場合は、質問項目を書いた別紙の番号と項目の回答欄にマークしてください。

4 終了後、アンケート用紙(マークシート)に教員コードや授業科目コードなど必要事項がもれなく記入されているかを確認の上、提出してください。

以 上
(No. «No»)

学生による授業アンケート

曜日	月	火	水	木	金	土	日	
時限	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	
担当教員名								
授業科目名								
所属学科	○ 写真 ○ 音楽 ○ 放送	○ 映画 ○ 文芸 ○ デザイン	○ 美術 ○ 演劇					
学年	① ② ③ ④							
性別	男	女						

担当教員コード		授業科目コード	
①	①	①	①
②	②	②	②
③	③	③	③
④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨
⑩	⑩	⑩	⑩

このアンケートは、あなたが受講している授業を充実・改善するための資料とします。

あなたの成績評価には関係がありませんので、素直に、まじめにお答えください。

以下の項目のそれぞれに、あなたの意見に近い番号（1～5）にマークをしてください。

<自分の授業への姿勢について>

1 私は、この授業にきちんと出席しました（100% 1/80% 2/60% 3/40% 4/20% 5 を目安に）

1 強くそう思つ	2 そう思つ	3 どちらとも言えないと	4 そう思わない	5 全く思わない
①	②	③	④	⑤

<授業内容について>

- 2 この授業は、わかりやすかった
 3 この授業の教科書・参考書・配布資料・プリント・プレゼン内容は、適切でした「該当する内容が無かった場合は回答不要」
 4 この授業は、シラバスに沿って進められていました
 5 この授業から、新しい知識・考え方・発想を学ぶことができました
 6 この授業内容と関連することを、さらに学習したいと思いました
 7 この授業内容は、総合的に評価して良い授業でした

①	②	③	④	⑤
①	②	③	④	⑤
①	②	③	④	⑤
①	②	③	④	⑤
①	②	③	④	⑤

<教員について>

- 8 この授業を通して、教員の熱意を感じました
 9 この授業の教員は、充分な準備をして臨んでいました

①	②	③	④	⑤
①	②	③	④	⑤

<授業環境について>

- 10 この授業の開始時間・終了時間は、適切でした
 11 この授業の休講の数は、少なかった
 12 この授業の板書の文字は、読みやすかった「該当する内容が無かった場合は回答不要」
 13 この授業で使用されたOHP・ビデオ・プレゼンなどは、見やすかった「該当する内容が無かった場合は回答不要」

①	②	③	④	⑤
①	②	③	④	⑤
①	②	③	④	⑤
①	②	③	④	⑤

<日本大学共通項目>

- 14 この授業科目に関し、授業時間外（授業終了直後を含む）に、担当教員に対し質問等をしましたか
 15 この授業科目に関し、授業時間外に、学生間で共に学修しましたか
 16 課題（レポート、小テスト等）に対し、担当教員から学生へのフィードバック（評価や講評等の開示）はありましたか
 17 授業時間外の学修（内容、方法等）について、担当教員から具体的（シラバスに明記を含む）に示されましたか
 18 この授業科目を1週（回）受けるに当たり、授業時間以外で学修（予習、復習、課題等）にどのくらい取り組みましたか
 ① 3時間以上 ② 2～3時間 ③ 1～2時間 ④ 1時間未満 ⑤ 取り組んでいない
 19 この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか（複数回答可）
 ① 文献資料を閲覧・借りた ② 予習・復習をした ③ レファレンスサービスを利用した ④ 相互利用（他学部・他大学からの取り寄せ）を利用した ⑤ 全く利用していない

①	②	③	④	⑤
①	②	③	④	⑤
①	②	③	④	⑤
①	②	③	④	⑤
①	②	③	④	⑤

<教員オプション質問（教員からの指示にしたがってください）>

- 20
 21
 22
 23
 24
 25

①	②	③	④	⑤
①	②	③	④	⑤
①	②	③	④	⑤
①	②	③	④	⑤
①	②	③	④	⑤

以上の項目以外で、この授業に対する意見・希望があれば書いてください。

--

学生による授業アンケート（大学院生用）



曜日	月	火	水	木	金	土	曜外	
時限	①	②	③	④	⑤	⑥	曜外	
担当教員名								
授業科目名								
授業形式	○ 講義形式	○ 演習形式						
所属専攻	博士前期課程							
	○ 文芸学	○ 映像芸術	○ 造形芸術					
	○ 音楽芸術	○ 舞台芸術						
	博士後期課程							
○ 芸術								
学年	①	②	③					
性別	男	女						

担当教員コード		授業科目コード	
①	①	①	①
②	②	②	②
③	③	③	③
④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨
⑩	⑩	⑩	⑩

このアンケートは、あなたが受講している授業を充実・改善するための資料とします。

あなたの成績評価には関係ありませんので、素直に、まじめにお答えください。

以下の項目のそれぞれに、あなたの意見に近い番号（1～5）にマークをしてください。

項目10について、該当する内容が無かった場合は回答不要です。

<自分の授業への姿勢について>

1 私は、この授業に(100%-1/80%-2/60%-3/40%-4/20%-5 を目安)出席しました。

1 強くそう思ひ	2 そう思ひ	3 どちらとも思ひえない	4 そう思わない	5 全く思わない
①	②	③	④	⑤

<授業内容について>

2 この授業は、シラバスに沿って進められました。

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

3 この授業から、新しい知識・考え方・発想を学ぶことができました。

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

4 この授業内容と関連することを、さらに研究を進めたいと思いました。

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

5 この授業は、自分の研究または創作活動に役立ちました。

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

<教員について>

6 この授業を通して、教員の熱意を感じました。

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

7 この授業の教員は、学修目標をはっきり示しました。

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

8 この授業の教員とのコミュニケーションは円滑でした。

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

<授業環境について>

9 この授業の開始時間・終了時間は、適切でした。

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

10 この授業で使用されたICT機器（パソコン・タブレット端末等）は有効に活用できました。

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

<日本大学共通項目>

11 この授業科目に関し、授業時間外（授業終了直後を含む）に、担当教員に対し質問等をしましたか。

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

12 この授業科目に関し、授業時間外に、学生間で共に学修しましたか。

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

13 課題（レポート、小テスト等）に対し、担当教員から学生へのフィードバック（評価や講評等の開示）はありましたか。

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

14 授業時間外の学修（内容、方法等）について、担当教員から具体的（シラバスに明記を含む）に示されましたか。

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

15 この授業科目を1週（回）受けるに当たり、授業時間以外で学修（予習、復習、課題等）にどのくらい取り組みましたか。

① 3時間以上 ② 2~3時間 ③ 1~2時間 ④ 1時間未満 ⑤ 取り組んでいない

16 この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか（複数回答可）

① 文献資料を閲覧・借りた ② 予習・復習をした ③ レファレンスサービスを利用した ④ 相互利用（他学部・他大学からの取り寄せ）を利用した ⑤ 全く利用していない

以上の項目以外で、この授業に対する意見・希望があれば書いてください。

平成30年10月1日

《所属》

《氏名》 殿

芸術学部F D委員会委員長

木村政司

印

省

略

平成30年度学生による授業評価アンケート実施結果について(報告)

この度は、貴重な授業時間内でのアンケート実施に御協力いただき、ありがとうございました。別紙は、今回のアンケート集計結果（記載があった場合は自由記述欄のコピーを含む）です。今後の授業の改善等にお役立ていただければ幸いです。なお、回答者を特定化することのないよう十分御配慮ください。

また、報告書につきましては、通年科目及び後期科目のアンケート実施後に前期科目と一括集計後、あらためて送付させていただきます。今しばらくお待ちいただきたく、御理解の程、お願い申し上げます。

添付書類

《指定科目名》（《曜日》・《時限》） 《実施校舎》校舎

アンケート集計結果（記載があった場合は自由記述欄のコピーを含む）

以上

平成31年1月15日

《所属》

《氏名》 殿

芸術学部F D委員会委員長

木村政司

印

省

略

平成30年度学生による授業評価アンケート実施結果について(報告)

この度は、貴重な授業時間内でのアンケート実施に御協力いただき、ありがとうございました。別紙は、今回のアンケート集計結果（記載があった場合は自由記述欄のコピーを含む）です。今後の授業の改善等にお役立ていただければ幸いです。なお、回答者を特定化することのないよう十分御配慮ください。

また、報告書につきましては、前期科目との一括集計後、あらためて送付させていただきます。今しばらくお待ちいただきたく、御理解の程、お願い申し上げます。

添付書類

《指定科目名》（《曜日》・《時限》） 《実施校舎》校舎

アンケート集計結果（記載があった場合は自由記述欄のコピーを含む）

以上

平成30年度

学生による授業評価報告書

発行日 平成31年3月30日

編 集 日本大学芸術学部F D委員会

発 行 日本大学芸術学部